

健康福祉部

福祉総務課

生活福祉課

障がい者支援課

高齢者支援課

健康課

1 民生委員・児童委員

(1) 構成人員

地 区 名	人 員 数
秋川第一地区	2 1
秋川第二地区	2 5
五日市地区	2 4
合 計	7 0

※ 令和8年3月31日現在

(2) 民生委員・児童委員活動状況

内 訳			件 数
相談・支援	内 容 別	在宅福祉	7 8
		介護保険	8 9
		健康・保健医療	5 6
		子育て・母子保健	1 1 6
		子どもの地域生活	9 4
		教育・学校生活	1 6 5
		生活費	3 3
		年金・保険	3
		仕事	1 0
		家族関係	5 8
		住居	1 5
		生活環境	5 8
		日常的な支援	3 1 3
		その他	2 5 3
		合 計	1 , 3 4 1
	分 野 別	高齢者に関すること	5 1 8
		障がい者に関すること	1 4 6
		子どもに関すること	4 8 0
		その他	1 9 7
		合 計	1 , 3 4 1
そ の 他 の 活 動		調査・実態把握	2 9 6
		行事・事業・会議への参加・協力	1 , 8 1 7
		地域福祉活動・自主活動	1 , 5 7 6
		民児協運営・研修	2 , 6 6 6
		証明事務	1 1 1
		要保護児童発見の通告・仲介	5
訪 問 活 動		訪問・連絡活動	5 , 2 5 5
		その他	3 , 1 0 3
連 絡 調 整 回 数		委員相互	4 , 9 3 1
		その他の関係機関	3 , 7 4 5

※ 相談・支援件数は、1人の相談者から複数の相談を受けた場合、内容別に記載している。

2 社会を明るくする運動

法務省が主唱する「社会を明るくする運動」は、毎年7月を強調月間とし、罪を犯した人や非行に陥った少年たちの更生や犯罪の防止について理解を深め、犯罪のない明るい社会を築こうとする

全国的な運動である。

市では、保護司が中心となり、市内小・中・高等学校、更生保護女性会等の協力により、市内4駅で広報活動を実施した。

駅頭広報活動（令和7年7月1日実施）

実施場所	東秋留駅	秋川駅	武蔵増戸駅	武蔵五日市駅	合 計
参加人員（人）	34	39	20	28	121

3 菅生交流会館の利用状況・使用料

開館日数	施設区分	利用件数	使用料			
			徴収分		減免分	
			件数	金 額（円）	件数	金 額（円）
365	ホール	62	2	7,000	60	163,000
	会議室	3	0	0	3	57,000
	和 室	3	0	0	3	34,200
	合 計	68	2	7,000	66	254,200

4 福祉サービス連携推進会議

福祉サービスの連携及び推進を図るため、あきる野市福祉サービス連携推進会議を4回開催し、あきる野市地域保健福祉計画の委員評価に関する回答や説明について協議した。また、新設された保健福祉支援系の支援体制や具体的な支援事例の紹介及び重層的支援体制整備事業について協議した。

推進会議メンバー

健康福祉部長（議長）、こども家庭部長（副議長）、生活福祉課長、障がい者支援課長、高齢者支援課長、健康課長、こども政策課長、こども家庭センター所長、保育課長及び福祉総務課長

5 秋川ふれあいセンターの指定管理者による管理

秋川ふれあいセンターについては、社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会を指定管理者として指定し、管理運営を委託している。

- （1）指定管理者 社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会
- （2）指定の期間 令和6年4月1日から令和11年3月31日まで
- （3）指定管理委託料 28,323,000円
- （4）施設利用状況

開館日数	施設区分	利用件数	利用人数	使用料	
				徴収分（円）	減免分（円）
333	第1会議室	274	2,795	69,500	559,500
	第2会議室	240	2,516	44,500	544,500
	第3会議室	283	2,157	92,500	550,000
	寿の間	302	7,985	371,700	688,500
	ふれあいホール	285	11,090	689,100	2,804,500
	備品	14		28,000	0
	合 計	1,398	26,543	1,295,300	5,147,000

6 災害見舞金支給事務

内 訳	件 数	金 額（円）
居宅が全壊、全焼又は流失	7	2 1 0 , 0 0 0
居宅が半壊、半焼又は床上浸水	1	1 0 , 0 0 0
死 亡	4	2 0 0 , 0 0 0
負 傷	3	1 5 , 0 0 0
合 計	1 5	4 3 5 , 0 0 0

7 戦没者追悼式（あきる野市遺族会と共催）

開催日 令和7年11月22日

場 所 五日市地域交流センター 3階 まほろばホール

参列者 57人

8 福祉サービス総合支援事業及び成年後見活用あんしん生活創造事業

福祉サービスの利用者等の相談、苦情対応、支援等を実施することにより、福祉サービスの利用者等が安心して適切な福祉サービスを選択し、利用できるよう支援を行った。また、成年後見制度利用促進の一環として、新たに法人後見業務を開始した。

（1）利用者サポート（原則として月～金に相談員を設置し、相談及び対応した。）

相談対応者数 229人 延べ対応件数 718件

（2）専門相談の実施

司法書士による専門相談 6回 13件

弁護士による福祉法律相談会 6回 15件

（3）成年後見活用あんしん生活創造事業

成年後見人等のサポート 55件

支援検討会議 6回 18件

（4）成年後見制度の普及啓発活動

成年後見制度講座 5回 参加者 154人

（5）地域ネットワークの活用（地域の関係者や関係機関との連携を図った。）

（6）成年後見制度利用促進協議会の開催 2回

9 社会福祉法人指導監査

あきる野市長が所轄する社会福祉法人（主たる事務所が市の区域内にあり、その行う事業が市の区域を越えない社会福祉法人）に対して、適正な法人運営と社会福祉事業の健全な経営を確保するため、社会福祉法及び関係法令・通知に基づき、指導監査を実施した。

（1）所轄法人の状況（単位：法人）

社会福祉協議会	1事業のみを経営する法人	複数の事業を経営する法人	合 計
1	3	8	12

（2）指導監査（単位：件）

	件 数	うち都との合同実施	文書指摘あり
一般監査	4	0	3
特別監査	0	0	0
合 計	4	0	3

10 障害福祉サービス事業者等指導監査

障害福祉サービス事業者等に対して、適正な事業運営と利用者保護等の視点から、サービスの質の向上や支給の適正化を図るため、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法等に基づき、指導監査を実施した。（単位：件）

	件 数	うち都との合同実施	文書指摘あり
実地指導	2 5	0	1 8
監 査	0	0	0
合 計	2 5	0	1 8

11 介護サービス事業者等指導監査

介護サービス事業者等に対して、適正な事業運営と利用者保護等の視点から、サービスの質の向上や支給の適正化を図るため、介護保険法等に基づき、指導監査を実施した。（単位：件）

	件 数	うち都との合同実施	文書指摘あり
運営指導	1 4	0	7
監 査	0	0	0
合 計	1 4	0	7

12 特定教育・保育施設等指導検査

特定教育・保育施設等に対して、適正な事業運営と利用者保護等の視点から、サービスの質の向上や支給の適正化を図るため、子ども・子育て支援法等に基づき、指導検査を実施した。

（単位：件）

	件 数	うち都との合同実施	文書指摘あり
一般指導検査	1 2	2	1
特別指導検査	0	0	0
合 計	1 2	2	1

1 地区担当保健師による保健活動

(1) 新規相談受付件数 207件

(2) 主な相談経路

相談経路	件数
本人	22
家族	14
親族	3
友人	2
近隣住民	2
生活福祉課	34
障がい者支援課	14
高齢者支援課	24
健康課	15
こども家庭センター	12
住宅政策課	4
市民相談窓口	3
西多摩保健所	6
民生委員・児童委員	8
居住相談窓口	11
障がい者基幹相談支援センター	3
地域包括支援センター	4
医療機関	5
警察	4
その他	17
合計	207

(3) 相談者に関わる課題等 (重複あり)

(単位: 件)

内容 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
病気	5	11	14	9	9	12	7	8	14	19	9	9	126
ケガ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	1	4
障害 (手帳あり)	2	2	5	4	5	3	4	1	5	5	6	5	47
障害(疑い)	2	7	1	3	1	3	4	4	2	5	3	4	39
自死企図	1	3	1	0	3	3	1	2	2	1	3	1	21
メンタルヘルスの課題	4	6	7	8	6	14	11	10	6	12	13	9	106
住まい不安定	2	1	2	5	2	1	3	3	2	1	3	4	29
ホームレス	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
経済的困窮	3	3	7	2	2	9	2	5	7	7	5	4	56
(多重・過重) 債務	0	0	1	1	1	1	1	3	3	0	1	1	13
家計管理の課題	2	3	4	2	2	3	3	3	3	3	5	3	36
就職活動困難	3	3	2	2	1	2	3	1	3	3	3	2	28
就職定着困難	1	2	1	0	2	1	3	2	2	1	1	2	18
生活習慣の乱れ	0	2	2	1	1	3	2	2	2	3	5	2	25
社会的孤立 (ニート・引きこもり等)	4	6	4	4	1	4	1	6	5	8	5	4	52
家族関係・家族の問題	4	6	7	9	7	13	4	5	3	13	11	8	90
介護	2	5	4	5	4	8	3	3	8	7	7	4	60
子育て	1	0	3	1	2	4	0	1	0	0	0	2	14
不登校	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	1	1	6
非行	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

中卒・高校中退	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	3
ひとり親	1	1	1	0	1	1	1	0	0	1	3	2	12
D V ・虐待	1	1	0	2	4	4	3	3	0	3	4	2	27
外国籍	0	1	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	5
刑余者	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
コミュニケーションが苦手	2	3	0	1	1	4	2	5	2	5	7	5	37
本人の能力の課題 (識学・言語・理解等)	3	4	4	5	2	2	7	4	7	4	9	8	59
被災	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
その他	0	1	1	0	1	1	1	1	1	2	1	0	10
ケース数 (実数)	10	19	16	19	12	24	16	16	18	24	17	16	207

(4) 相談対応件数 (延数)

電話	面談	訪問
4 5 7	2 6 7	2 1 4

2 地区担当保健師による地区活動

(1) 地域イキイキ元気づくり事業	9 1 回
(2) 市内小中学校健康教育 (がん教育、いのちに関する授業)	1 6 回
(3) 地域健康教育 (町内会・自治会等)	1 4 回
(4) 小宮ふれあい事業	3 5 回
(5) 地域活動訪問 (こども食堂等)	1 5 回

1 生活資金貸付（貸付限度額 1 件 80,000 円）

(1) 貸付状況

貸付件数	貸付金額（円）
0	0

(2) 償還状況（過年度貸付決定分）

償還件数	償還金額（円）
4	56,500

(3) 督促状等発付状況

督促状発付件数	0
催告状発付件数	61

2 受験生チャレンジ支援貸付事業の窓口運営事業

一定の所得以下の世帯の子どもの学習塾等の受講費用及び高等学校、大学等の受験費用について貸付けを行うことにより、対象世帯の子どもに対する教育機会の確保を支援する東京都の事業で、申請手続支援窓口の運営を社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会に委託し、実施した。

内 容	内 訳	件 数
学習塾等受講料貸付	中学 3 年	31
	高校 3 年	10
受 験 料 貸 付	中学 3 年	29
	高校 3 年	15
合 計		85

3 生活困窮者自立支援事業

生活保護に至る前の段階で包括的な相談支援を行うことにより、相談者の自立の促進を図ることを目的とする。相談窓口において、就労を始めとする生活上の相談支援を行う自立相談支援事業と、離職者等で就労能力及び就労意欲のある者のうち、住宅を喪失又は喪失するおそれのある者を対象とする住居確保給付金支給事業、家計面から生活再建の検討が必要な者を対象とする家計改善支援事業、生活リズムの崩れ等により、直ちに就労することが難しい者を対象とする就労準備支援事業を実施した。

(1) 月別生活困窮者自立相談状況

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
初回相談件数	12	19	21	15	11	15	12	14	14	20	10	23	186
継続相談件数	21	20	19	19	21	19	20	22	25	29	26	26	267
合 計	33	39	40	34	32	34	32	36	39	49	36	49	453

(2) 主な相談経路（新規相談）

相談経路	件 数
直接来庁・電話	140
市役所他部署からの紹介	30
ハローワーク	1
社会福祉協議会	5
民生委員・児童委員	0
その他	10
合 計	186

(3) 主な相談内容（新規相談：複数回答）

相談内容	件数	相談内容	件数
病気や健康、障害に関すること	3 6	債務や税金、公共料金等の支払いに関すること	2 9
住まいに関すること	6 5	地域・家族との関係に関すること	2 3
収入、生活費に関すること	1 2 2	子育て・ひきこもり等に関すること	1 5
仕事探し、就職に関すること	6 1	その他	1 3

(4) 住居確保給付金

世帯区分	支給決定世帯数	延べ支給月数	金 額（円）
単 身	1	1	4 5, 0 0 0
複 数	3	9	4 8 9, 0 0 0
合 計	4	1 0	5 3 4, 0 0 0

(5) 就労支援

支援対象者区分	就労支援者数	就労決定者数
自立相談支援対象者	1 9	1 4
住居確保給付金対象者	4	4
合 計	2 3	1 8

(6) 任意事業

事業名	対象者数	支援終了者数	継続支援者数
家計改善支援事業	1 2	6	6
就労準備支援事業	7	4	3

4 ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業

利用件数	延べ日数	金 額（円）
1	7	4 2, 7 0 0

5 母子・女性・父子・男性相談

母子相談		女性相談		父子・男性相談	
相談人数	相談延べ件数	相談人数	相談延べ件数	相談人数	相談延べ件数
5 8 6	8 9 4	1 0 3	1 8 2	2 3	2 7

6 入院助産措置費

措置件数	金 額（円）
2	1, 3 3 4, 0 3 8

7 母子生活支援施設援護措置費

措置件数	金 額（円）
4	1 3, 4 6 5, 8 3 4

8 母子家庭等自立支援給付費

給付の種類	件 数	金 額（円）
自立支援教育訓練給付金	0	0
高等職業訓練促進給付金	7	7, 8 2 8, 5 0 0
高等職業訓練修了支援金	1	5 0, 0 0 0
合 計	8	7, 8 7 8, 5 0 0

9 母子・父子福祉資金

(1) 東京都母子福祉資金貸付状況

資 金 名	件 数	金 額 (円)
修 学 資 金	8	3, 4 7 2, 6 0 0
技能習得資金	0	0
就学支度資金	2	1, 1 8 0, 0 0 0
生 活 資 金	0	0
転 宅 資 金	0	0
合 計	1 0	4, 6 5 2, 6 0 0

(2) 東京都父子福祉資金貸付状況 実績なし

(3) 東京都母子福祉資金償還状況

資 金 名	元金収入		利子収入		合 計	
	件 数	金額 (円)	件 数	金額 (円)	件 数	金額 (円)
修 学 資 金	437	6, 334, 470	0	0	437	6, 334, 470
就学支度資金	198	1, 347, 500	0	0	198	1, 347, 500
転 宅 資 金	11	125, 065	2	57	13	125, 122
生 活 資 金	177	911, 583	0	0	177	911, 583
技能習得資金	46	686, 800	0	0	46	686, 800
修 業 資 金	0	0	0	0	0	0
事業開始資金	0	0	0	0	0	0
合 計	869	9, 405, 418	2	57	871	9, 405, 475

10 女性福祉資金

(1) 東京都女性福祉資金貸付状況 実績なし

(2) 東京都女性福祉資金償還状況 実績なし

11 生活保護法（保護費支払状況）

区 分	支出額 (円)	構成比率 (%)
生 活 扶 助	4 9 1, 2 7 7, 3 7 4	2 8. 2 3
住 宅 扶 助	3 3 3, 7 7 1, 5 4 6	1 9. 1 8
教 育 扶 助	8, 6 9 4, 6 5 6	0. 5 0
介 護 扶 助	5 5, 1 7 8, 7 8 9	3. 1 7
医 療 扶 助	8 2 2, 2 0 0, 2 2 0	4 7. 2 4
出 産 扶 助	0	0. 0 0
生 業 扶 助	3, 3 7 5, 1 4 4	0. 1 9
葬 祭 扶 助	3, 1 8 9, 6 6 7	0. 1 8
就労自立給付金	7 5 8, 1 1 5	0. 0 4
進学準備給付金	6 0 0, 0 0 0	0. 0 3
保護施設事務費	1 9, 4 2 3, 2 4 5	1. 1 2
委託事務費	2, 0 0 3, 3 0 0	0. 1 2
合 計	1, 7 4 0, 4 7 2, 0 5 6	1 0 0. 0 0

※ 構成比率は、小数点第3位で四捨五入しているため、合計と一致していない。

※ 医療扶助（令和7年3月から令和8年2月診療分）の診療報酬明細書（レセプト）関連

算定額 8 4 4, 7 4 5, 0 4 6 円 （1 8, 4 2 8 件）

確定額 8 1 4, 4 3 0, 3 1 9 円

過誤調整額 3 0, 3 1 4, 7 2 7 円

(過誤調整額内訳)

内 訳	過誤調整額 (円)	再審査請求件数	査定件数
資格点検による過誤調整	27,653,848	442	411
内容点検による過誤調整	281,048	480	82
その他 (医療機関取下げ等)	2,379,831	—	18

12 生活保護費返還金等納入状況

生活保護法第63条、同法第78条に基づく生活保護費弁償金及び地方自治法施行令第160条に基づく生活保護費返納金について、債務者に対して納入指導を行った。

(1) 生活保護費弁償金

ア 納入の状況

区 分	現 年 度 分	滞 納 繰 越 分	合 計
調定額 (円)	36,348,318	134,744,683	171,093,001
収入額 (円)	19,442,101	3,118,191	22,560,292
不納欠損額 (円)	0	33,347,725	33,347,725
収入未済額 (円)	16,906,217	98,278,767	115,184,984
現年度納入率 (%)	53.5	2.3	13.2

イ 督促状発付件数

督促状発付件数	42
催告状発付件数	120

(2) 生活保護費返納金

ア 納入の状況

区 分	現 年 度 分	滞 納 繰 越 分	合 計
調定額 (円)	5,404,573	30,119,153	35,523,726
収入額 (円)	1,328,835	1,205,550	2,534,385
不納欠損額 (円)	0	9,068,520	9,068,520
収入未済額 (円)	4,075,738	19,845,083	23,920,821
現年度収納率 (%)	24.6	4.0	7.1

イ 督促状等発付件数

督促状発付件数	127
催告状発付件数	447

13 法外援護

生活保護法による被保護世帯に属する学童及び生徒に対して、夏季健全育成費等の費用を支給し、当該世帯の学童及び生徒の健全育成並びに世帯の自立助長を図った。また、被保護者及び被保護世帯に対して、自立支援に要する経費の一部を支給することにより被保護者等の自立促進を図った。

(1) 健全育成事業

種 類		区分	支給人数	金 額（円）
夏季健全育成費		小学生	4 3	1 4 1， 9 0 0
		中学生	2 7	8 9， 1 0 0
小 計			7 0	2 3 1， 0 0 0
学童服及び運動衣 購入金	学童服	小学生	3 7	4 2 1， 8 0 0
		中学生	2 0	2 2 8， 0 0 0
	運動衣	小学生	4 3	1 7 6， 3 0 0
		中学生	2 8	1 1 4， 8 0 0
小 計			1 2 8	9 4 0， 9 0 0
自立援助金（就職支度金）			0	0

修学旅行支度金	小学生	9	38,700
	中学生	9	76,500
小 計		18	115,200
合 計		216	1,287,100

(2) 自立促進事業

内 容	支給人数	金 額 (円)
高齢者等生活環境改善費 (居宅清掃費用)	2	429,000
住宅契約関係費 (鍵交換費等)	7	110,750
学習環境整備支援費 (中学3年生)	3	668,465
学習環境整備支援費 (小学1年生～中学2年生)	3	177,890
大学等進学支援費	1	65,000
合 計	16	1,451,105

14 新たな経済に向けた給付金・定額減税一体支援事業

国の交付金を活用し、低所得者支援及び定額減税を補足する給付を行った。

(1) 令和6年度から継続実施分

ア 事業費

種 別	給付額	受付期間	対 象 数	給付数	支出額（円）
令和６年度非課税世帯向け給付	１世帯 ３万円	令和７年 ２月１４日～ ４月３０日	３９５ 世帯	１４１ 世帯	４,２３０,０００
令和６年度非課税世帯向けこども加算	１人 ２万円		４５ 人	３５ 人	７００,０００
合 計					４,９３０,０００

(2) 令和7年度実施分

ア 事業費

種 別	給付額	受付期間	対象数	給付数	支出額 (円)
定額減税補足給付金 (不足額給付)	本来給付 すべき所 要額と当 初調整給 付額との 差額	令和7年 7月25日～ 10月31日	8,258 人	7,886 人	235,520,000
合 計					235,520,000

イ 委託料

件 名	金 額 (円)	委託業者
システム開発等委託	1,221,000	(株) ジーシーシー東京西支社

生活福祉課 保護係

1 生活保護法事務事業

被保護世帯数は、令和7年度末現在781世帯で、令和6年度末の787世帯と比較して、6世帯（0.76%）減少した。また、世帯人員は、令和7年度末現在1,003人で、令和6年度末の1,019人と比較して、16人（1.57%）減少した。

（1）被保護者の世帯・人員の状況

世 帯 類 型	令和 6 年度		令和 7 年度		対前年度比 (%)
	世帯数	構成比 (%)	世帯数	構成比 (%)	
高 齢 者 世 帯	3 9 1	5 0 . 0 0	3 9 9	5 1 . 2 2	2 . 0 5
母 子 世 帯	4 9	6 . 2 7	5 1	6 . 5 5	4 . 0 8
障 害 者 世 帯	1 2 8	1 6 . 3 7	1 3 5	1 7 . 3 3	5 . 4 7
傷 病 者 世 帯	1 0 5	1 3 . 4 3	9 0	1 1 . 5 5	△ 1 4 . 2 9
そ の 他 の 世 帯	1 0 9	1 3 . 9 4	1 0 4	1 3 . 3 5	△ 4 . 5 9
保護停止中世帯	5		2		
保護停止中人員	7		3		
世 帯 数 合 計	7 8 7		7 8 1		△ 0 . 7 6
人 員 合 計	1 , 0 1 9		1 , 0 0 3		△ 1 . 5 7
保 護 率 (%)	1 2 . 8 %		1 2 . 7 %		

※ 保護率：‰（パーミル）は、千分率であり、1,000人当たりの人員を示す。

（2）月別生活保護受給状況（保護停止中を除く、現に保護を受けたもの）

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
世帯数	786	788	790	791	791	787	781	771	768	772	770	779
世帯人員	1,016	1,024	1,027	1,028	1,023	1,014	1,004	983	983	988	987	1,000

（3）生活保護受給内訳（年度末累計）

区 分	令和6年度		令和7年度	
	世帯数	人員	世帯数	人員
生活扶助	8,145	10,626	8,164	10,592
住宅扶助	7,436	9,577	7,447	9,596
教育扶助	509	757	531	823
介護扶助	2,028	2,086	2,139	2,217
医療扶助	7,960	9,700	8,162	9,959
出産扶助	1	1	0	0
生業扶助	234	291	206	256
葬祭扶助	23	23	19	19
保護施設事務費	74	74	69	69
合 計	26,410	33,135	26,737	33,531

（4）被保護世帯の労働力類型（年度末累計）

種 別	高齢者 世帯	母子 世帯	傷病・障 害者世帯	その他 の世帯	合 計	医療単給世 帯（再掲）
世帯主が働いている世帯	232	241	508	277	1,258	0
世帯主は働いていないが世 帯員が働いている世帯	27	23	74	109	233	0
働いている者がいない世帯	4,482	358	2,166	877	7,883	133
合 計	4,741	622	2,748	1,263	9,374	133

(5) 医療扶助受給人員（病類別、年度末累計）

種 別	精神病	その他	合 計
人 数	1, 3 4 7	8, 6 1 2	9, 9 5 9

(6) 介護扶助受給人員及びサービス利用件数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	1 0	1 1	1 2	1	2	3
人 員	185	178	176	180	184	182	184	189	190	190	190	189
利用件数	572	552	554	560	572	578	585	615	607	632	622	630

(7) 医療扶助受給人員（入院・入院外別）

月別 区分	4	5	6	7	8	9	1 0	1 1	1 2	1	2	3
入院	69	79	81	77	81	75	71	68	65	71	78	69
入院外	762	744	748	763	744	762	770	771	752	746	756	757

(8) 医療扶助取扱件数

要否意見書	医療券				施 術 治療材料	検診 命令
	入 院	入院外	調 剤	歯 科		
4, 1 4 3	9 6 8	1 2, 2 3 8	9, 4 4 5	3, 0 8 0	5 9	3 9 3

(9) 保護の概要及び取扱件数

相談件数	申請受理件数	保護決定件数 (職権保護含む)	却下件数	取下げ件数	廃止件数
3 4 2	1 4 2	1 0 0	2 7	1 6	1 0 5

2 就労支援の状況

就労支援員との面接・相談支援	うち生活保護受給者等就労自立促進事業要請	就労件数
7 6 人	3 1 人	2 7 人

※ 生活保護受給者等就労自立促進事業：ハローワークが実施する就労自立促進事業

3 行旅死亡人等取扱状況

葬祭を執行する者がいない又は身元が判明しない死亡人の埋火葬を市が執り行った。

区 分	件 数	費用（円）
身元判明者（葬祭執行者なし）	2	2 3 3, 2 6 1
身元不明者	1	1 9 6, 7 1 5
合 計	3	4 2 9, 9 7 6

障がい者支援課 障がい者支援係

1 自立支援給付事業

(1) 障害福祉サービス費

区 分	サービス名	延べ件数	延べ日数	金額 (円)
介護給付費	居宅介護	1,290	9,574	72,565,219
	重度訪問介護	116	2,448	112,008,146
	行動援護	181	1,106	26,921,374
	同行援護	148	722	8,120,176
	療養介護	104	3,082	29,404,970
	生活介護	2,323	43,311	579,707,529
	短期入所	1,201	5,602	63,016,748
	施設入所支援	692	20,762	124,567,779
	介護給付費 (計)	6,055	86,607	1,016,311,941
訓練等給付費	共同生活援助	2,204	60,094	515,603,959
	宿泊型自立訓練	42	1,156	5,271,747
	自立生活援助	5	10	55,905
	自立訓練 (機能訓練)	0	0	0
	自立訓練 (生活訓練)	108	1,829	18,331,440
	就労移行支援	217	3,621	45,959,581
	就労継続支援A	188	3,757	34,396,861
	就労継続支援B	2,650	43,977	380,262,735
	就労定着支援	93	105	2,947,455
相談支援給付費	訓練等給付費 (計)	5,507	114,549	1,002,829,683
	計画相談支援	1,333		24,224,533
	地域移行支援	5	14	231,785
	地域定着支援	0	0	0
	相談支援給付費 (計)	1,338	14	24,456,318
	特定障害者特別給付費	2,754	16,847	24,597,024
	都加算短期入所費	1,248	5,086	13,283,366
	都加算グループホーム費 (知的・精神)	1,901	52,271	136,795,800
	合 計	18,803	275,374	2,218,274,132

(2) 補装具費

	種 目	延べ件数	金額 (円)
児 童	装 具	101	5,085,396
	姿勢保持装置	18	6,206,263
	補聴器	1	28,080
	眼鏡	4	75,472
	車椅子	12	3,054,408
	電動車椅子	1	69,356
	座位保持椅子	1	26,235
	起立保持具	1	281,916
	歩行器	1	32,764
	小 計	140	14,859,890
成 人	義 肢	4	1,236,645
	装 具	61	3,906,608
	姿勢保持装置	6	2,065,069
	視覚障害者安全つえ	2	12,791
	眼鏡	4	90,376
	補聴器	40	2,136,281
	車椅子	22	3,131,240
	電動車椅子	10	2,439,010
	歩行器	1	118,296
	歩行補助つえ	2	15,800
	人工内耳	1	26,730
	小 計	153	15,178,846
	合 計	293	30,038,736

(3) 重症心身障害児(者)通所事業費

実人数	金額(円)
15	29,646,540

(4) 療養介護医療費

実人数	入院(人)	通院(人)	調剤(人)	金額(円)
10	10	0	0	7,699,298

(5) 高額障害福祉サービス費

実人数	助成額(円)
41	959,286

(6) グループホーム等家賃助成

実人数	助成額(円)
79	9,454,844

2 障害児施設給付事業

(1) 障害児通所給付費

区 分	サービス名	延べ件数	延べ日数	金額(円)
障害児通所給付費	児童発達支援	1,198	6,504	81,032,400
	放課後等デイサービス	4,044	36,423	430,175,040
	保育所等訪問支援	283	433	6,856,842
	小 計	5,525	43,360	518,064,282
障害児相談支援 給付費	障害児相談支援	748		13,814,675
合 計		6,273	43,360	531,878,957

(2) 高額障害児通所給付費

実人数	助成額(円)
39	479,060

3 地域生活支援事業

(1) 移動支援費

延べ件数	金額(円)
1,630	46,563,180

(2) 日中一時支援費

延べ件数	金額(円)
29	234,917

(3) 日常生活用具給付費

種目	延べ件数	金額(円)
ストマ装具	1,766	16,810,130
紙おむつ	349	3,907,100
その他	39	2,630,745
合 計	2,154	23,347,975

(4) 福祉ホーム運営費助成

実人数	金額(円)
4	1,104,000

(5) 精神障害者社会復帰事業

ア 精神障害者地域活動支援センター運営委託の状況

施設の名称	施設の所在地	委託金額(円)
精神障害者地域生活支援センター フィレ	あきる野市二宮670番地5 秋川健康会館 2階	18,390,000

イ 地域活動支援センター運営委託の状況

施設の名称	施設の所在地	委託金額(円)
秋川虹の家	あきる野市油平258番地19	4,820,000

4 自立支援医療費

(1) 更生医療給付費

実人数	入院 (人)	通院 (人)	調剤 (人)	金額 (円)
48	15	45	37	74,052,885

(2) 育成医療給付費

実人数	入院 (人)	通院 (人)	調剤 (人)	金額 (円)
1	0	1	0	2,758

5 障がい者就労・生活支援センター運営委託の状況

施設の名称	施設の所在地	委託金額 (円)
あきる野市障がい者就労・生活支援センター	あきる野市秋川一丁目7番地6 リヴェール麗 2階	24,278,000

6 障害者等相談支援事業運営委託の状況

施設の名称	施設の所在地	委託金額 (円)
あきる野市障がい者相談支援センター	あきる野市二宮670番地5 秋川健康会館 1階	4,757,500

7 障害者等基幹相談支援センター事業運営委託の状況

施設の名称	施設の所在地	委託金額 (円)
あきる野市障がい者基幹相談支援センター	あきる野市二宮670番地5 秋川健康会館 1階	15,623,000

8 障害者通所支援施設の指定管理者による管理

- (1) 施設名 希望の家
- (2) 指定管理者 社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会
- (3) 指定期間 令和6年4月1日から令和8年3月31日まで
- (4) 指定管理料 11,336,000円
- (5) 延べ利用者数 3,825人

9 障害福祉サービス等事業所燃料等価格高騰対策事業

原油価格や電気・ガス料金等の高騰を受けている障害福祉サービス等事業所を支援するため、給付金を支給した。

対象法人数	支給金額 (円)
36	11,900,000

障がい者支援課 障がい者相談係

1 障害者手帳に関する状況

(1) 身体障害者手帳交付等申請（届）の状況

区分	新規交付	更 新	再交付	住所変更	氏名変更	返 還	合 計
件数	1 3 5	1 8	1 8	6 3	0	2 7 7	5 1 1

(2) 身体障害者手帳所持者数（令和8年3月31日現在）

障害区分 \ 等級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合 計
肢 体 不 自 由	2 2 4	2 1 3	1 7 0	2 7 0	6 8	6 9	1, 0 1 4
聴 覚 言 語 等 障 害	2 8	5 4	4 0	6 6		5 4	2 4 2
視 覚 障 害	4 5	4 4	9	6	2 0	6	1 3 0
内 部 障 害	4 9 8	1 8	8 9	2 3 0			8 3 5
合 計	7 9 5	3 2 9	3 0 8	5 7 2	8 8	1 2 9	2, 2 2 1

(3) 愛の手帳交付等申請（届）の状況

区分	新規交付	更 新	再交付	住所変更	氏名変更	返 還	合 計
件数	1 2	3 3	1 2	4 1	1	4 2	1 4 1

(4) 愛の手帳所持者数（令和8年3月31日現在）

程度	1 度	2 度	3 度	4 度	合 計
人数	2 3	1 5 7	1 6 8	4 2 3	7 7 1

(5) 精神障害者保健福祉手帳交付等申請（届）の状況

区分	新規交付	更 新	等級変更	再交付	記載事項 変更	合 計
件数	1 5 8	4 3 6	6	5	7 8	6 8 3

(6) 精神障害者保健福祉手帳所持者数（令和8年3月31日現在）

等級	1 級	2 級	3 級	合 計
人数	7 0	5 5 1	3 8 6	1, 0 0 7

2 障害福祉サービス及び障害児通所支援に関すること

(1) 障害福祉サービスの支給決定の状況（令和8年3月31日現在）

受給者証交付者数 7 2 4 人（うち児童 7 7 人）

サービス内容	成人	児童	合 計	サービス内容	成人	児童	合 計
身 体 介 護	4 4	1 1	5 5	就労継続支援 A 型	1 8	0	1 8
家 事 援 助	8 5	1	8 6	就労継続支援 B 型	2 5 2	0	2 5 2
通 院 介 助	3 5	4	3 9	就 労 移 行 支 援	1 8	0	1 8
通院等乗降介助	0	0	0	就 労 定 着 支 援	5	0	5
重度訪問介護	6	0	6	自 立 訓 練	1 0	0	1 0
同 行 援 護	1 6	0	1 6	宿泊型自立訓練	5	0	5
行 動 援 護	1 7	0	1 7	自 立 生 活 援 助	0	0	0
短 期 入 所	1 3 4	7 6	2 1 0	療 養 介 護	1 0	0	1 0
生 活 介 護	1 9 4	0	1 9 4	地 域 移 行 支 援	0	0	0
施設入所支援	5 6	0	5 6	地 域 定 着 支 援	0	0	0
グループホーム	2 0 7	0	2 0 7	計 画 相 談 支 援	6 2 8	0	6 2 8

※ サービスの重複利用を含む。

(2) 障害児通所支援によるサービスの給付決定の状況（令和8年3月31日現在）

受給者証交付者数 3 6 5 人

サービス内容	身体障がい児	知的障がい児	精神障がい児	合 計
児 童 発 達 支 援	1	9	1 0 0	1 1 0
放課後等デイサービス	3 3	8 1	1 6 5	2 7 9
障 害 児 相 談 支 援	3 4	9 0	2 6 5	3 8 9
保 育 所 等 訪 問 支 援	0	1	3 7	3 8

※ 障害種別の重複を含む。

3 地域生活支援事業に関すること

(1) 障害者等日常生活用具給付等事業の状況

障がい者等に対して、日常生活の便宜を図るため、用具を給付した。

	給付決定人数	給付品数
ス ト マ 装 具	1 4 5	1 5 3
紙 お む つ	2 9	2 9
その他（頭部保護帽等）	2 2	2 8

(2) 手話の普及等に関すること

ア 手話通訳者等派遣事業の状況

聴覚、音声機能又は言語機能の障害により、家庭生活及び社会生活を営む上で支障がある場合に手話通訳者等を派遣した。

	利用実人数	利用回数	延べ時間数	金額（円）
要約筆記	0	0	0 時間 0 0 分	0
手話通訳	6	7 0	8 2 時間 4 4 分	5 5 8, 6 0 0

イ 登録手話通訳者に対する研修会

登録手話通訳者の研修の機会として、東京手話通訳等派遣センターの講師を招き、庁内にて研修を行った。

ウ 手話奉仕員養成講座

手話通訳士・東京都認定登録手話通訳者の講師を招き、手話を学ぶことを通じて手話の普及を図るとともに、手話奉仕員の養成を図った。

期間	実施回数	1 回当たりの時間	受講生数	
令和 7 年 4 月 5 日から 令和 8 年 3 月 2 8 日まで	3 9	2 時間	初級・中級	9 人
			上級・応用	1 9 人

(3) 移動支援事業及びその他の事業の給付決定状況

受給者証交付者数 3 4 4 人（うち児童 4 7 人）

	移動支援事業	日中一時支援事業	合 計
身 体 障 が い 者	1 1 9	6	1 2 5
知 的 障 が い 者	2 5 3	1 6	2 6 9
精 神 障 が い 者	5 2	1	5 3
児 童	4 0	0	4 0

※ 障害種別及び給付事業の重複を含む。

(4) 自動車運転教習費助成事業の状況

心身障がい者の社会参加を促進するため、自動車運転免許取得経費の一部を助成する事業だが、申請がなかった。

(5) 自動車改造費助成事業の状況

重度身体障がい者の社会復帰の促進を図るため、重度身体障がい者が就労等に伴い自動車を取得する際に自動車の改造に要する費用の一部を助成した。

給付件数	給付金額（円）
2	267,800

(6) 市長による成年後見制度審判申立て

本人の判断能力が不十分であり、成年後見制度の利用が必要だが申立人となる親族がいない場合等に、市長による申立てを行う。

申立件数 3件

4 重度身体障害者（児）住宅設備改善費給付事業の状況

在宅の重度の身体障がい者（児）に対して、日常生活の利便を図るための住宅設備改善に要する費用の一部を助成した。

給付件数	給付金額（円）
2	926,370

5 精神保健福祉に関する個別援助の状況

	居宅生活支援事業等の利用に関する相談		精神保健福祉相談		合 計	
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
来 所	141	243	146	458	287	701
電 話	501	2,041	219	759	720	2,800
訪 問	71	103	29	52	100	155
関係機関連絡	222	954	152	567	374	1,521
そ の 他	80	136	61	113	141	249
合 計	1,015	3,477	607	1,949	1,622	5,426

6 医療費助成に関すること

(1) 心身障害者医療費助成の状況

受給者の状況（令和8年3月31日現在）

加入保険種別	受給者数	住民税非課税者（再掲）
国民健康保険	367	337
社会保険	238	151
後期高齢	141	141
合 計	746	629

(2) 障害者医療費助成の状況

ア 自立支援医療費（精神通院）支給認定申請の状況

（ア）自立支援医療費（精神通院）支給認定者数 1,681人

（イ）自立支援医療費（精神通院）申請件数

区分	新規承認	更新・再開	追加交付	認定内容 変更	他道府県 転入	記載事項 変更	合 計
件数	161	1,635	114	370	26	375	2,681

イ 自立支援医療費（更生医療）支給認定申請の状況

身体障がい者に対して、障害を除去又は軽減し、日常生活能力、職業能力を回復、獲得させるための医療を給付した。

区 分	給付決定人数	区 分	給付決定人数
肝臓機能障害	1	免疫機能障害	12
じん臓機能障害	28	合 計	41

ウ 自立支援医療（育成医療）支給認定申請の状況

身体障がい児や将来障害を残すと認められる疾患がある児童に対して、障害を除去又は軽減し、日常生活能力を回復、獲得させるための医療を給付した。

区 分	給付決定人数	区 分	給付決定人数
音声・言語・そしゃく機能障害	1	小 腸 機 能 障 害	0
肢 体 不 自 由	0	そ の 他 の 内 部 障 害	0
心 臓 機 能 障 害	0	合 計	1

エ 小児精神障害者入院医療費助成の状況

区分	新規申請	継続申請	記載事項変更	合 計
件数	0	0	0	0

7 難病医療費等助成、難病患者支援事業

(1) 難病医療費等助成申請の状況

区分	新 規	更 新	変更届	再交付	その他	返 還	合 計
件数	1 5 5	9 1 6	1 4 7	1 0	3 8	2 2 6	1, 4 9 2

(2) 対象者数（令和8年3月31日現在）

分 類	病 名	対象者数
神 経 ・ 筋 疾 患	パーキンソン病	1 0 0
	その他（20疾病）	1 0 5
免 疫 疾 患	全身性エリテマトーデス	4 5
	その他（14疾病）	9 1
消 化 器 疾 患	潰瘍性大腸炎	9 6
	その他（4疾病）	4 4
視 覚 疾 患	網膜色素変性症 その他（1疾病）	2 0
血 液 疾 患	再生不良性貧血 その他（4疾病）	1 4
内 分 泌 疾 患	下垂体前葉機能低下症 その他（7疾病）	2 7
呼 吸 器 疾 患	特発性間質性肺炎 その他（3疾病）	2 8
皮膚・結合組織疾患	類天疱瘡 その他（4疾病）	8
骨 ・ 関 節 疾 患	後縦靱帯骨化症 その他（5疾病）	6 0
循 環 器 疾 患	特発性拡張型心筋症 その他（6疾病）	1 8
腎 ・ 泌 尿 器 疾 患	一次性ネフローゼ症候群 その他（5疾病）	3 2
代 謝 疾 患	全身性アミロイドーシス その他（3疾病）	7
染色体・遺伝子異常	エーラス・ダンロス症候群	1
聴覚・平衡機能疾患	好酸球性副鼻腔炎	1 6
東京都単独の対象疾病	遺伝性QT延長症候群 その他（3疾病）	5
特 殊 医 療	人工透析を必要とする腎不全	1 8 9
	先天性血液凝固因子欠乏症等	4
合 計	9 6 疾病	9 1 0

(3) B型・C型ウイルス肝炎治療医療費助成制度申請の状況

対象治療法	実人数
B・C型ウイルス肝炎インターフェロン	0
B型ウイルス肝炎核酸アナログ製剤	4 6
C型ウイルス肝炎インターフェロンフリー	7
肝 が ん ・ 重 度 肝 硬 変	0
合 計	5 3

(4) 難病患者支援事業利用状況

支援内容	延べ人数
難病医療費助成申請時の面談	8
難病療養・生活相談	56
家庭等訪問相談	0
就労相談	0
合 計	64

(5) 難病講演会

難病患者とその家族の疾病理解の促進のため、東京都難病相談・支援センター及び東京都多摩難病相談・支援室主催の難病医療相談会及び難病医療講演会の案内を対象疾病に罹患する市民に通知した。

8 あきる野市障がい者基幹相談支援センター

障がい者（児）や家族等からの相談に対応し、当事者の社会復帰や社会参加の促進を図り、地域で安定した生活を営むことができるように支援した。

(1) 相談支援を利用している障がい者（児）の人数

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	実人数
身体障がい	者	4	3	8	3	1	2	4	3	2	2	1	2	35	14
	児	0	1	0	0	0	0	1	2	1	1	0	0	6	4
重症心身障がい	者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知的障がい	者	10	16	10	16	13	15	21	16	17	15	13	22	184	42
	児	0	0	0	0	0	2	1	2	0	2	1	3	11	6
精神障がい	者	90	99	84	74	67	67	78	64	71	73	73	71	911	196
	児	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	4	3
発達障がい	者	20	19	24	14	12	13	16	10	14	14	16	19	191	34
	児	2	1	4	8	6	11	14	12	17	16	15	13	119	59
高次脳機能障がい	者	1	0	0	0	1	1	1	1	2	3	1	2	13	7
	児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
難病患者	者	0	1	1	1	0	2	1	0	1	1	1	0	9	2
	児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	者	0	1	1	2	3	4	0	0	1	3	2	2	19	15
	児	0	0	0	1	0	2	1	1	3	1	2	4	15	14
小 計 (障がい者)		125	139	128	110	97	104	121	94	108	111	107	118	1,362	310
小 計 (障がい児)		2	2	4	9	6	15	17	17	22	20	20	21	155	86
合 計		127	141	132	119	103	119	138	111	130	131	127	139	1,517	396

(2) 相談支援に関する個別援助の状況

開所日数 293 日

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
来所相談（面接）	32	46	42	68	48	51	82	53	64	80	73	71	710
電話相談	242	265	264	251	229	216	284	222	232	240	204	264	2,913
訪問	10	10	2	11	8	8	23	14	21	12	17	24	160
関係機関連絡調整	51	61	80	167	93	175	227	105	171	143	125	207	1,605
同行	5	5	4	7	3	3	7	4	2	3	1	5	49
ケースカンファレンス	2	9	15	10	3	5	15	5	12	11	13	15	115
文書（電子メール以外）	12	6	2	0	0	0	1	0	0	1	0	2	24
文書（電子メール）	9	10	19	1	6	3	13	2	1	1	4	3	72
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	363	412	428	515	390	461	652	405	503	491	437	591	5,648

9 精神障害者地域活動支援センター事業

精神障がい者の日常生活の支援、家族も含めた相談支援、地域交流活動等を行うことにより、障がい者の社会復帰、自立と社会参加の促進を図った。

(1) 地域活動支援センターⅠ型（精神障害者地域活動支援センターフィレ）事業活動内容

登録者数 63 人

内 容	実施回数	利用者数
グループ活動	103	646
生産活動	215	2,624
オープンスペース	293	415

(2) 地域活動支援センターⅢ型（秋川虹の家）事業活動内容

登録者数 14 人

内 容	実施回数	利用者数
施設利用	250	509
日中活動支援	238	5
生活支援	242	7
相談支援	242	9
社会との交流促進支援	34	3

10 手当支給の状況

手当の名称	延べ支給人数	支給額（円）
心身障害者福祉手当	19,971	216,178,000
特別障害者手当	1,112	32,772,080
障害児福祉手当	323	5,177,750
経過的福祉手当	0	0
合計	21,406	254,127,830

11 各種助成事業の状況

(1) 心身障害者（児）交通費等助成金支給事業の状況

心身障がい者（児）の通院及び生活圏拡大のために利用する電車、バス、タクシー等の運賃及び自家用車のガソリン等の燃料費の一部を助成することにより、経済的負担を軽減し福祉の向上を図った。（1人当たり月額 2,400 円）

延べ支給人数	支給額（円）
18, 113	43, 471, 200

(2) 心身障害者（児）おむつ等給付事業の状況

心身障がい者（児）に対し、おむつ代の一部を助成することにより、経済的負担を軽減し福祉の向上を図った。（1人当たり月額上限5,000円の現物支給）

延べ支給人数	支給額（円）
1, 145	5, 097, 890

(3) 心身障害者（児）水道料金助成事業の状況

心身障がい者（児）がいる世帯に対し、水道料の基本料金を助成し、経済的負担の軽減と生活の安定及び福祉の向上を図った。（年2回支給）

延べ助成世帯数	助成額（円）
93	392, 942

12 重度脳性麻痺者介護事業の状況

重度脳性麻痺者を介護し、生活圏の拡大を図るための援助を行い、福祉の増進を図った。

実介護人数	延べ介護日数	介護人手当額（円）
2	216	1, 416, 960

13 重度心身障害者（児）入浴サービス事業の状況

家庭において入浴することが困難な重度心身障がい者（児）に契約施設において入浴サービスを行うことにより、重度心身障がい者（児）の身体の清潔を保つとともに、家族の介護及び経済的負担の軽減を図った。（利用料4,500円、自己負担額500円）

実施施設	延べ利用人数	事業委託費（円）
2施設	284	1, 278, 000

14 訪問入浴サービス

自宅の浴槽及び施設での入浴が困難な在宅の重度身体障害者（児）及び難病患者に対し、訪問入浴サービスに要する費用を支給することにより、身体の清潔を保つとともに、家族の介護及び経済的負担の軽減を図った。（利用料12,132円、自己負担額1,348円）

利用者数	利用回数	事業委託料
1	97	1, 176, 804

15 身体・知的障害者相談員の活動状況

(1) 相談

相談内容	件数	相談内容	件数
愛の手帳申請関係	1	施設入所等に関すること	2
養育に関すること	3	就職に関すること	0
生活に関すること	4	就学に関すること	1
家族関係に関すること	1	年金・手当・保険に関すること	3
障害福祉サービスに関すること	1	その他（勉強会の参加等）	0

(2) 地域活動

活動内容	件数
諸会合、指導、地域活動等	17

16 あきる野市障がい者就労・生活支援センター

(1) 障がい者就労・生活支援センター事業

ハローワーク等関係機関と連携し、求職活動の同行・職場見学や面接の同行・会社や家庭との連携・各種事務手続等の支援を行った。安定した生活を送るため、福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活を高めるための支援等を行った。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談	電話	479	378	378	436	409	303	443	332	415	511	434	5,027
	来訪	136	133	143	167	145	130	153	140	160	138	113	1,715
	訪問	52	64	79	79	50	95	51	52	67	60	50	738
合計(件)		667	575	600	682	604	528	647	524	642	709	597	7,480
来訪者数(人)		6	9	3	14	6	3	6	6	40	3	4	106

(2) 障がい者職場体験実習事業

企業等への就労を希望する障がい者に対し、市役所又は市の施設において、職場体験の実習の機会を提供することにより、障がい者の就労に対する意欲を高め、自立した生活と社会参加の促進を図ることを目的とし実施した(4月、8月、12月は実施なし)。

実施月	5	6	7	9	10	11	1	2	3	合計
実習人数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9

17 介護給付費等支給審査の状況

(1) 介護給付費等支給審査会開催の状況

審査会委員数	年間開催回数	審査件数
5	12	188

(2) 障害支援区分認定者の状況

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
身体障がい者	0	4	10	9	6	22	51
知的障がい者	0	17	12	26	19	29	103
精神障がい者	1	30	14	7	1	1	54
難病患者	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	51	36	42	26	52	208

※ 審査件数に対する障害支援区分認定者の障害種別状況(重複有)

18 地域自立支援協議会

(1) 活動内容

障害のあるなしにかかわらず相互に人格と個性を尊重し、安心して暮らすことのできる地域社会の実現のため、地域の課題を整理しながら、基盤の整備・推進を図り、課題の解決に向けた協議の場とし、以下の活動を行った。

ア 福祉サービス利用に係る相談支援事業の中立性及び公平性の確保と事業評価に関すること

イ 困難支援事例への対応の在り方に関する協議及び調整

ウ あきる野市障がい者福祉計画の進行管理、評価等と具体化に向けた協議

エ 地域の関係機関によるネットワーク構築等に向けた協議

オ 地域の社会資源の開発・改善に向けた協議

カ 地域の障害者等を支える人材の育成に関すること

(2) 全体会、各部会の活動状況

名 称	開催回数	主な内容
全 体 会	3	・地域自立支援協議会事業報告、年度計画 ・指定相談事業者事業報告、年度計画 ・指定相談支援事業者事業報告 ・障害福祉サービス実績報告 ・各部会の活動報告
く ら す 部 会	3	・地域自立支援協議会年度計画 ・各団体からの状況報告、その他意見交換（地域課題等）
そ う だ ん 部 会	3	・計画相談受入れ状況の確認について ・意見交換（各事業所で対応に苦慮している事例等）
こ ど も 部 会	3	・各団体からの状況報告、その他意見交換（地域課題等） ・家庭と教育と福祉の連携をすすめるためにできることについて
は た ら く 部 会	3	・就労状況等報告 ・各団体からの状況報告、その他意見交換（地域課題等）

19 障害者虐待防止事業

(1) 障害者虐待防止ネットワーク会議

障がい者虐待の予防や早期発見、虐待を受けた障がい者の保護及び養護者に対する支援を適切に実施するため、「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」第35条の規定に基づき、市内の関係機関、民間団体等との連携協力体制を整備することを目的に、あきる野市障害者虐待防止ネットワーク会議を開催した。

	主な内容
第 1 回	・事業計画について、相談対応状況・虐待ケース報告について
第 2 回	・事業報告について、相談対応状況・虐待ケース報告について

(2) 障害者虐待防止事業

障がい者に対する虐待の防止を図るため、障害福祉サービス事業所への通知にて、虐待防止マニュアルの作成や虐待通報連絡先の周知状況等を調査するとともに、パンフレットやポスターを配布し、障害者虐待防止法の周知と正しい理解の普及を図った。

調査数 6 事業所

(3) 障がい者虐待防止センター事業

障害者虐待防止法に基づき、市及びあきる野市障害者虐待防止センターにおいて、障がい者虐待の防止及び養護者に対する支援を実施した。

ア 虐待通報件数 8 件

イ 虐待の種類別件数

虐待の種類（通報内容による）	件 数
養 護 者 か ら の 虐 待	1
福 祉 従 事 者 等 か ら の 虐 待	7
使 用 者 か ら の 虐 待	1
そ の 他	0
合 計	9

ウ 虐待の内容別件数（重複有）

虐待の内容（通報内容による）	件 数
身 体 的 虐 待	3
性 的 虐 待	0
心 理 的 虐 待	7

放 棄 ・ 放 置	1
経 済 的 虐 待	2
合 計	1 3

※ イの虐待の種類別件数に対する虐待の内容（重複有）

エ 虐待通報への対応状況

対 応 内 容	件 数
コ ア 会 議 の 開 催	8
訪 問	5
来 所 相 談	3
他 機 関 通 報	2
関 係 機 関 連 絡	6
合 計	2 4

20 障がい者福祉計画推進委員会

「あきる野市障がい者福祉計画」の推進に関する必要な事項について、評価及び検討を行った。

（１）委員数 １１人

（２）開催状況

	開催日	主な内容
第１回	令和７年１０月 ２日	・あきる野市障がい者福祉計画 令和６年度の取組状況について ・あきる野市障がい者福祉計画策定に向けたアンケート調査について ・今後の委員会の運営について
第２回	令和８年 ２月 ２日	・あきる野市障がい者福祉計画 令和６年度の取組状況について ・あきる野市障がい者福祉に係るアンケート調査の中間報告について
第３回	３月２３日	・あきる野市障がい者福祉に係るアンケート調査結果の報告について

高齢者支援課 高齢者支援係

1 高齢者在宅サービスセンターの指定管理者による管理

指定管理者 医療法人財団暁

指定期間 令和5年4月1日～令和10年3月31日

施設名称	指定管理委託料（円）	延べ利用者数（人）	
		高齢者生きがい活動支援通所事業	げんき応援事業
萩野センター	15,198,000	3,717	5,880
開戸センター	14,668,000	3,236	3,901
五日市センター	15,498,000	2,180	5,161
合計	45,364,000	9,133	14,942

2 高齢者福祉電話事業

高齢者の日常生活上の不安感、孤独感の解消や安否確認のために、電話の貸与及び維持費（基本料金等）を助成した。

(1) 貸与件数

月	貸与(世帯)	保管(台)	月	貸与(世帯)	保管(台)	月	貸与(世帯)	保管(台)
4	12	4	8	15	1	12	15	1
5	14	2	9	15	1	1	15	1
6	14	2	10	15	1	2	15	1
7	15	1	11	15	1	3	14	2

(2) 定額料金等の維持費助成件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	85	85	87	88	89	90	89	88	87	87	87	87	1,049

3 敬老の日事業

(1) 町内会・自治会敬老行事推進事業助成

町内会等が主催した敬老行事に要する経費の一部を補助した。

ア 交付町内会等 79団体

イ 補助額 7,845,677円

(2) 75歳・88歳到達者記念品送付事業

75歳と88歳に到達した方に敬意と感謝の意を表し、記念品を送付した。

対象者数 1,676人

(3) 100歳到達者に祝辞と記念品贈呈

100歳に到達した方に敬意と感謝の意を表し、祝辞と1万円相当の記念品を贈呈した。

対象者数 32人

(4) 最高齢者に祝辞と祝い金贈呈

市内に居住する最高齢者（女性）、在宅最高齢の男性及び在宅最高齢の女性に祝辞と祝い金（各1万円）を贈呈した。

4 高齢者クラブ活動助成事業

老後の生活を健全で豊かなものにし、高齢者の福祉の増進に資することを目的として活動している高齢者クラブに運営費を助成した。

	クラブ数	会員数 (うち補助対象人数)	補助額（円）
高齢者クラブ	41	2,445 (2,445)	11,348,578
高齢者クラブ連合会			2,223,000
合計			13,571,578

5 高齢者配食サービス事業

居宅において調理が困難な高齢者に対し、定期的に訪問して栄養のバランスのとれた昼食を提供するとともに、安否の確認を行った。

延べ利用者数（人）	延べ配食数
1,838	28,197

6 高齢者緊急通報システム事業

65歳以上のひとり暮らし等の高齢者で、慢性疾患等のため常時注意が必要な方に、緊急通報機器を貸与し、生活の安全の確保を図った。（令和8年3月31日現在）

消防通報世帯数	消防通報の協力員（人）	民間通報世帯数
1	1	78

7 高齢者おむつ等給付事業

65歳以上で、おむつ等を使用している要介護3から要介護5までの方に、月額5,000円の現金助成及び月額5,000円を限度としておむつの現物を給付した。（ただし、介護保険法上の施設サービス利用者を除く。）

区分	延べ人数	助成額（円）
現金給付	12	60,000
現物給付	2,136	9,861,850
合計	2,148	9,921,850

8 高齢者自立支援住宅改修給付事業

高齢者の居住する住宅の改修を給付することにより、在宅生活における日常動作の容易性、行動範囲の拡大の確保等を図った。

内容	件数	給付額（円）
浴槽の取替え及び給湯設備の改修等	6	2,046,600
流し及び洗面台の取替え等	2	280,800
便器の洋式化等	0	0
手すりの取り付け等	1	87,120
合計	9	2,414,520

9 高齢者自立支援日常生活用具給付事業

高齢者に対し、自立した生活の確保や日常生活の便宜を図り、安心して在宅生活を送ることができるよう日常生活用具の給付を行った。

内容	件数	給付額（円）
火災警報器	1	13,950
電磁調理器	1	15,891
自動消火器	1	25,830
合計	3	55,671

10 水道料助成事業

高齢者世帯に対し、水道料の基本料金を助成することにより、経済的負担の軽減と生活の安定を図った。

助成延べ世帯数	助成額（円）
2,086	2,352,548

11 高齢者見守り事業

高齢者の方がいつまでも住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域の方や配達業者等による見守りを実施した。

(1) 申請による見守り事業

地域別利用世帯数（令和8年3月31日現在）

事業名	東秋留	多西	西秋留	増戸	五日市	戸倉	小宮	合計
地域見守り	6	2	2	0	1	0	0	11
新聞配達見守り	14	3	12	6	4	0	0	39
郵便配達見守り	14	9	10	8	5	1	0	47
一般廃棄物収集見守り	8	5	7	5	5	1	0	31
合計	42	19	31	19	15	2	0	128

(2) 各事業者の業務の範囲内における緩やかな見守り事業（令和8年3月31日現在）

協力事業者数 36事業者

(3) ICTを活用した見守り事業

65歳以上のひとり暮らし等の高齢者にSIM内蔵型電球を貸与することによる見守りを実施した。

（令和8年3月31日現在）

利用者数
82

12 小宮ふれあい交流事業

小宮地区在住の高齢者が小宮ふるさと自然体験学校（旧小宮小学校）を利用し、交流事業を通じて、いつまでも地域で元気に生活し続けられることを目的に事業を実施した。

実施回数	延べ参加者数（人）	医師による健康相談（回）	歯科医師による歯科口腔相談（回）
48	485	0	1

13 老人保護措置事業

(1) 老人福祉法第10条に基づく措置状況及び措置費支払状況（令和8年3月31日現在）

措置の種類	措置人数	支払額（円）
訪問介護	0	0

(2) 老人福祉法第11条に基づく措置状況（令和8年3月31日現在）

養護老人ホーム等

施設名	措置人数	施設名	措置人数
松楓園	8	安立園	1
聖明園曙荘	3	やむを得ない措置	0
竹の里	0	合計	12

(3) 老人福祉法第11条に基づく老人ホーム入所者の措置費支払状況

区分	施設数	延べ人数	支払額（円）
養護老人ホーム	4	132	25,957,036
特別養護老人ホーム	0	0	0
合計	4	132	25,957,036

(4) 老人福祉法第11条第2項に基づく老人ホーム入所者の葬祭費支払状況

件数	葬祭費（円）
1	130,567

(5) 老人福祉法第28条及びあきる野市老人福祉法施行細則第7条に基づく費用徴収額の状況

養護老人ホーム等（現年度分）

区分	延べ人数	調定額（円）	過年度収入未済分調定額（円）	収入額（円）
被措置者	105	8,470,581	0	8,470,581

(6) 入所判定委員会の開催

開催回数 3回

14 地域包括支援センター事業

地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的に、市内3か所に設置し、介護予防の拠点として、高齢者本人や家族からの相談に対応し、介護、福祉、医療、虐待防止などの必要な支援を継続的に行った。

(1) 施設名及び担当地域等

施設名	担当地域	運営事業者
東部高齢者はつらつセンター	雨間、野辺、小川、小川東、二宮、二宮東、平沢、平沢東、平沢西、切欠、秋留	社会福祉法人あきる野市 社会福祉協議会
中部高齢者はつらつセンター	草花、菅生、瀬戸岡、原小宮、引田、渕上、上代継、下代継、牛沼、油平、秋川	医療法人財団暁
五日市はつらつセンター	山田、上ノ台、網代、伊奈、横沢、三内、五日市、小中野、小和田、留原、高尾、館谷、入野、深沢、戸倉、乙津、養沢、小峰台、館谷台	社会福祉法人サンライズ

(2) 総合相談事業

主に、介護保険、福祉サービス、虐待、権利擁護、医療、生活、年金、病状、家族、近隣に関することなどの相談に応じた。(単位：件)

施設名	来所	電話	訪問	合計
東部高齢者はつらつセンター	351	2,597	417	3,365
中部高齢者はつらつセンター	225	3,961	590	4,776
五日市はつらつセンター	399	1,397	346	2,142
合計	975	7,955	1,353	10,283

(3) 権利擁護事業

項目	東部高齢者 はつらつセンター	中部高齢者 はつらつセンター	五日市 はつらつセンター	合計
高齢者虐待と捉えた人数	8	2	4	14
成年後見に関する相談件数	5	7	7	19
消費者被害防止に関する相談件数	1	2	0	3
高齢者専門法律相談会の実施	年 6 回			19件
権利擁護に関する研修会等の実施	年 2 回			34人

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント事業

ア 包括的・継続的なケア体制の構築

高齢者クラブ理事会・民生委員協議会・ふれあい福祉委員研修会等への出席

イ 日常的個人指導・相談

(ア) 介護支援専門員からの相談

施設	東部高齢者 はつらつセンター	中部高齢者 はつらつセンター	五日市 はつらつセンター	合計
対応件数	39	33	28	100

(イ) 各種研修の開催

内容	回数	参加者数 (人)
介護支援専門員研修会等	1	27

ウ 地域ケア会議

個別課題の解決、ケアマネジメントの向上を図り、地域の課題についてネットワークの構築、地域づくり・資源開発及び政策の形成につなげることを目的に事業を実施した。

(ア) 地域ケア会議の開催

会議名	回数	件数	内容
地域ケア個別会議(小地域ケア会議)	9	11	多問題家族への支援方針等
自立支援型地域ケア個別会議	7	29	
圏域別地域ケア会議	3	5	

(イ) 支援困難事例への指導・助言

施設	東部高齢者 はつらつセンター	中部高齢者 はつらつセンター	五日市 はつらつセンター	合計
対応件数	2	13	32	47

(5) 介護予防支援

施設名	区分	認定区分	担当数	委託事業所数
東部高齢者はつらつセンター	委託	要支援 1	2	9
		要支援 2	8	
	包括	要支援 1	44	
		要支援 2	69	
	小計		123	
中部高齢者はつらつセンター	委託	要支援 1	6	10
		要支援 2	10	
	包括	要支援 1	49	
		要支援 2	69	
	小計		134	
五日市はつらつセンター	委託	要支援 1	8	8
		要支援 2	16	
	包括	要支援 1	41	
		要支援 2	53	
	小計		118	
合計			375	

(6) 介護予防ケアマネジメント

施設名	区分	認定区分	担当数
東部高齢者はつらつセンター	委託	事業対象者	0
		要支援 1	5
		要支援 2	1
	包括	事業対象者	4
		要支援 1	44
		要支援 2	41
	小計		95
中部高齢者はつらつセンター	委託	事業対象者	0
		要支援 1	5
		要支援 2	4
	包括	事業対象者	1
		要支援 1	35
		要支援 2	34
	小計		79
五日市はつらつセンター	委託	事業対象者	1
		要支援 1	4
		要支援 2	4
	包括	事業対象者	11
		要支援 1	13
		要支援 2	19
	小計		52
合計			226

15 認知症初期集中支援チーム運営事業

施設	東部高齢者 はつらつセンター	中部高齢者 はつらつセンター	五日市 はつらつセンター	合計
対象者数（実人数）	1	2	4	7

16 介護予防事業対象者施策

(1) 介護予防把握事業

内容	対象者数（人）
介護予防事業リーフレット発送	13,740

(2) 通所介護予防事業

ア 整骨院による運動機能向上トレーニング

内容	利用者数（人）
3 か月 1 クール	38

イ 保健師による訪問

利用者数 0 人

ウ 通所型サービス C

内容	利用者数（人）
3 クール（1 クール 10 回）	12

17 介護予防普及啓発事業

(1) 高齢者クラブ、町内会・自治会等からの依頼による各種講座の実施

テーマ：介護保険・介護予防等

地区	箇所数	参加者数（人）
秋川地区	5	118
五日市地区	2	48
合計	7	166

(2) 頭シャキッと教室

内容	参加者数（人）
3 コース（1 コース全 1 2 回）	35

(3) サロン型介護予防事業

内容	実施回数	延べ参加者数（人）
介護老人福祉施設 2 か所	96	1,082

(4) はつらつ元気アップ教室

内容	参加者数（人）
6 コース（1 コース全 9 回）	73

(5) 介護予防講座

内容	参加者数（人）
高齢者の口腔機能	22

18 地域介護予防活動支援事業

(1) 介護予防リーダー育成事業

内容	参加者数（人）
育成講座（全 1 2 回）	5

(2) 介護予防リーダー活動支援補助

グループ数	補助額（円）
2	256,227

19 地域リハビリテーション活動支援事業

住民主体の通いの場、介護予防事業等を行う団体に対して、要介護状態の防止に向けた取組メニューや運営方法の提案、助言等を行うことで、地域における介護予防等の取組の強化を目的に、専門職を派遣した。
派遣件数 2 回

20 介護支援ポイント事業

高齢者がボランティア活動を通して地域に貢献することを奨励及び支援することで、健康の維持を促進するとともに、生き生きと元気に暮らすことができる地域社会をつくることを目的に実施した。

登録者数 30 人

21 地域包括支援センター運営協議会の開催状況

(1) 目的

地域包括支援センターの適切な運営並びに公正及び中立性を確保するため。

(2) 委員

10 人（保健医療関係者 2 人、福祉関係者 4 人、学識経験者 1 人、介護保険被保険者 2 人、市職員 1 人）

(3) 開催状況

ア 第 1 回 令和 7 年 7 月 30 日開催 ウ 第 3 回 令和 8 年 3 月 25 日開催
イ 第 2 回 令和 7 年 12 月 10 日開催

22 高齢者虐待防止ネットワーク会議の開催状況

(1) 目的

高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援を適切に実施するため、市内の関係機関、民間団体等との連携協力体制を整備する。

(2) 委員

15人（福祉関係者3人、保健医療関係者2人、法律関係者1人、地域コミュニティ関係者1人、人権擁護関係者1人、関係機関の職員6人、市職員1人）

(3) 開催状況

ア 第1回 令和7年7月23日開催 イ 第2回 令和8年2月27日開催

23 地域ぐるみの支え合い推進協議体の開催状況

(1) 目的

高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を継続できることを目的に、地域における高齢者の生活支援及び介護予防の担い手と連携した多様な支援体制を整備する。

(2) 委員

20人（保健福祉関係者3人、高齢者生活支援等事業者5人、地域コミュニティ関係者4人、生涯学習団体関係者4人、関係機関の職員3人、市職員1人）

(3) 開催状況

ア 第1回 令和7年12月15日開催 イ 第2回 令和8年3月24日開催

24 地域ぐるみの支え合い活動支援事業補助

団体数	補助額（円）
2	158,738

25 在宅医療・介護連携推進事業

高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを継続できるよう、在宅における医療を提供する医療機関、介護サービス事業者その他の関係者の連携を推進する拠点（あきる野市医療・介護地域連携支援センター）を医師会への委託により設置し、在宅医療・介護連携推進事業を実施した。

(1) 在宅医療・介護連携の課題の抽出等と対応策を検討する会議の開催

あきる野市医療介護地域連携検討委員会

ア 第1回 令和7年11月19日開催

イ 第2回 令和8年3月30日開催

(2) 在宅医療・介護連携に関する相談支援

相談者	件数
地域住民	0
地域包括支援センター	0
医療関係者	0
介護関係者	0
行政	0
その他	0
合計	0

※医療・介護地域連携支援センター職員不在のため。

(3) 医療・介護関係者研修会への派遣

内容	回数	参加者数（人）
医療介護地域連携研修（地域支援人材育成）	1	7
関係者向け研修（ICTを活用した在宅医療・介護連携について）	1	23

26 任意事業

(1) 介護教室

高齢者を介護する家族等を対象に、適切な介護知識・技術を習得してもらうことを目的に実施した。

回数	参加者数（人）
9	166

(2) 認知症高齢者見守り事業

ア 認知症サポーター養成講座

回数	参加者数（人）
13	886

イ 認知症サポーターステップアップ講座

回数	参加者数（人）
1	13

ウ 認知症高齢者等位置情報探索サービス事業（令和8年3月31日現在）

登録者数 17人

エ 高齢者等見守りキーホルダー登録事業（令和8年3月31日現在）

登録者数 105人

オ お守りアイロンシール登録事業（令和8年3月31日現在）

登録者数 59人

カ 認知症カフェ運営事業補助

カフェ数	補助額（円）
2	186,305

(3) 家族介護慰労金支給事業

重度要介護高齢者を介護する同居の家族に対して慰労金を支給することにより、身体的、精神的及び経済的な負担の軽減並びに重度要介護高齢者の在宅生活の継続と向上を図ることを目的に実施したが、利用者はなかった。

(4) 福祉用具・住宅改修支援事業

相談、情報提供などを行うとともに、住宅改修費の支給の申請に係る理由書を作成した場合の経費を助成することを目的に実施したが、利用者はなかった。

助成件数	助成額（円）
0	0

(5) 市長による成年後見審判申立て

本人の判断能力が不十分であり、成年後見制度の利用が必要だが、申立人となる親族がいない場合等、市長による申立てを行う。

申立件数 1件

(6) 成年後見制度に係る費用助成

成年後見人等に対する報酬の支払が困難である者に対し、報酬の支払に係る費用の全部又は一部を助成する。

助成件数	助成額（円）
5	771,447

27 高齢者特殊眼鏡・コンタクトレンズ助成事業

老人性白内障のため水晶体の摘出手術を行ったが、眼内レンズ挿入術を受けられない高齢者に対し、特殊眼鏡、コンタクトレンズを購入する費用の一部を助成する事業を実施したが、利用者はなかった。

28 ふるさと農援隊事業

農業を通じて、身体を動かしたり、他の農援隊会員との交流を通じて、生きがいを感じることで高齢者の健康増進を図ることを目的に事業を実施した。湧上地区、引田地区及び五日市下田地区の農地71区画を貸し出している。（令和8年3月31日現在）

会員数 62人

29 高齢者熱中症予防対策事業

夏季期間、高齢者等の熱中症リスクが増すことから、民生・児童委員、ふれあい福祉委員、各はつらつセンター（地域包括支援センター）、高齢者在宅サービスセンター等に熱中症予防普及啓発品の配布を依頼し、熱中症予防の普及、啓発を行った。

高齢者支援課 介護保険係

1 第1号被保険者の状況

(1) 第1号被保険者数（令和8年3月31日現在）（単位：人）

区分	65歳以上75歳未満	75歳以上	合 計
前年度末	9, 3 2 5	1 4, 3 1 8	2 3, 6 4 3
今年度末	9, 0 5 2	1 4, 5 7 7	2 3, 6 2 9
増 減	△ 2 7 3	2 5 9	△ 1 4

(2) 第1号被保険者増減内訳（単位：人）

増	転 入	65歳年齢到達	その他	合 計
	1 7 6	8 7 9	9	1, 0 6 4
減	転 出	死 亡	その他	合 計
	1 5 6	9 1 5	7	1, 0 7 8

2 介護保険料の状況

(1) 介護保険料（現年度分）（単位：円、人）

区分	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階
調定額	52,903,300	39,671,500	63,474,800	132,551,700	254,758,500	223,789,800	21,154,600
人数	2,975	1,845	1,441	2,352	3,546	2,781	246
区分	第8段階	第9段階	第10段階	第11段階	第12段階	第13段階	第14段階
調定額	345,519,500	80,417,700	203,617,800	47,781,100	118,292,500	53,173,900	27,818,300
人数	3,475	769	1,747	392	922	399	190
区分	第15段階	第16段階	第17段階	合 計			
調定額	20,264,600	29,929,400	44,769,300	1,759,888,300			
人数	127	174	248	23,629			

※ 人数は令和8年3月31日現在

(2) 普通徴収収納状況（単位：円）

区分	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
調 定 額	19,157,300	19,969,600	20,715,500	17,229,800	18,334,800
純 収 入 額	18,000,800	18,897,900	19,583,400	16,126,800	17,108,400
未 納 額	1,156,500	1,071,700	1,132,100	1,103,000	1,226,400
還付未済額	0	23,300	3,200	28,900	4,500
収納率(%)	93.96	94.63	94.54	93.60	93.31
区分	第6期	第7期	第8期	随時期	合 計
調 定 額	19,265,000	20,565,200	22,347,100	1,461,500	159,045,800
純 収 入 額	18,020,000	19,148,600	20,759,700	1,395,400	149,041,000
未 納 額	1,245,000	1,416,600	1,587,400	66,100	10,004,800
還付未済額	63,900	30,800	76,300	34,400	265,300
収納率(%)	93.54	93.11	92.90	95.48	93.71

区分	過年度	滞納繰越分
調 定 額	1,924,100	21,200,740
純 収 入 額	1,864,300	3,034,800
未 納 額	59,800	18,165,940
還付未済額	0	0
収納率(%)	96.89	14.31

3 督促状発付状況

(単位：件)

区分	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
件数	352	360	316	291	311
区分	第6期	第7期	第8期	随時期	合計
件数	312	332	301	21	2,596

4 催告書等発付状況

催告書 514件

5 訪問徴収状況

訪問件数 111件

6 サービス受給者の状況

(1) 居宅介護（介護予防）サービス利用者数

(国保連合会現物給付令和8年3月審査分及び償還払3月支給決定分)

(単位：人)

区分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
第1号被保険者	158	257	661	562	315	188	93	2,234
第2号被保険者	3	3	8	21	10	6	9	60
合計	161	260	669	583	325	194	102	2,294

(2) 地域密着型（介護予防）サービス利用者数

(国保連合会現物給付令和8年3月審査分及び償還払3月支給決定分)

(単位：人)

区分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
第1号被保険者	10	12	188	149	82	42	14	497
第2号被保険者	0	0	1	1	0	0	1	3
合計	10	12	189	150	82	42	15	500

(3) 施設介護サービス利用者数

(国保連合会現物給付令和8年3月審査分及び償還払3月支給決定分) (単位：人)

区分	介護老人福祉施設	介護老人保健施設
第1号被保険者	607	337
第2号被保険者	9	8
合計	616	345
区分	介護医療院	合計
第1号被保険者	59	1,003
第2号被保険者	2	19
合計	61	1,022

7 保険給付の状況

(1) 年間給付件数

(単位：件)

種類	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
訪問サービス	758	1,084	5,948	6,356	4,481	3,612	2,753	24,992
通所サービス	400	653	3,761	3,577	2,188	1,164	670	12,413
短期入所サービス	5	10	226	393	588	435	219	1,876
福祉用具購入	24	31	64	48	47	41	11	266
住宅改修	35	50	60	45	22	23	9	244
地域密着型サービス	112	111	2,507	1,942	1,079	589	215	6,555
その他サービス	3,174	5,221	11,276	11,599	6,559	4,305	2,380	44,514
施設サービス	0	0	548	954	3,117	4,295	3,104	12,018
老人福祉施設	0	0	50	177	2,177	2,666	2,102	7,172
老人保健施設	0	0	496	761	867	1,374	667	4,165
介護医療院	0	0	2	16	73	255	335	681
合 計	4,508	7,160	24,390	24,914	18,081	14,464	9,361	102,878

(2) 年間費用額

(単位：円)

種類	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
訪問サービス	12,378,337	31,261,266	169,272,831	218,115,142	180,781,478	137,170,301	120,580,339	869,559,694
通所サービス	10,471,097	31,537,194	235,765,074	287,854,140	227,561,095	132,392,150	82,484,716	1,008,065,466
短期入所サービス	144,320	501,660	12,319,367	25,830,911	59,580,663	49,460,939	29,544,930	177,382,790
福祉用具購入	793,386	1,162,167	2,483,182	1,965,450	2,172,599	1,794,538	458,545	10,829,867
住宅改修	3,990,974	6,097,442	7,323,580	4,845,212	2,575,323	1,805,720	891,408	27,529,659
地域密着型サービス	7,353,223	12,000,015	181,836,761	196,156,181	185,305,381	116,302,757	47,686,597	746,640,915
その他サービス	26,121,331	40,774,178	228,608,533	231,646,020	174,038,513	156,548,944	91,646,260	949,383,779
施設サービス	0	0	159,947,997	294,433,395	963,955,913	1,446,829,904	1,120,607,075	3,985,774,284
老人福祉施設	0	0	12,314,774	46,361,230	644,062,942	857,265,247	722,439,773	2,282,443,966
老人保健施設	0	0	147,565,049	243,633,011	290,693,808	479,797,700	246,092,922	1,407,782,490
介護医療院	0	0	68,174	4,439,154	29,199,163	109,766,957	152,074,380	295,547,828
合 計	61,252,668	123,333,922	997,557,325	1,260,846,451	1,795,970,965	2,042,305,253	1,493,899,870	7,775,166,454

(3) 年間給付額

(単位：円)

種類	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
訪問サービス	10,913,270	27,458,620	148,415,656	191,521,870	158,121,269	119,973,970	106,078,384	762,483,039
通所サービス	9,198,620	28,028,560	207,690,497	254,049,345	201,667,571	116,824,238	72,620,765	890,079,596
短期入所サービス	129,885	451,489	10,880,538	23,070,099	53,453,307	43,597,584	25,629,750	157,212,652
福祉用具購入	714,044	1,037,348	2,176,747	1,746,841	1,878,620	1,569,649	404,650	9,527,899
住宅改修	3,476,702	5,425,913	6,400,343	4,264,389	2,244,440	1,586,318	752,067	24,150,172
地域密着型サービス	6,604,684	10,506,638	161,344,371	174,631,857	163,677,388	103,761,758	42,374,916	662,901,612
その他サービス	24,049,519	37,454,334	212,916,706	215,853,238	160,992,322	140,807,613	82,872,466	874,946,198
施設サービス	0	0	141,538,482	262,349,976	855,192,863	1,279,878,275	995,677,151	3,534,636,747
老人福祉施設	0	0	11,008,476	41,460,929	574,841,370	761,565,196	641,153,144	2,030,029,115
老人保健施設	0	0	130,468,650	217,008,339	255,002,957	420,739,759	219,403,679	1,242,623,384
介護医療院	0	0	61,356	3,880,708	25,348,536	97,573,320	135,120,328	261,984,248
合 計	55,086,724	110,362,902	891,363,340	1,127,487,615	1,597,227,780	1,807,999,405	1,326,410,149	6,915,937,915

※ その他サービス (福祉用具貸与、特定施設入居者生活介護、介護予防支援・居宅介護支援)

※ 厚生労働省「介護保険事業状況報告」と同様に月末の要介護 (要支援) 状態区分により集計している。

8 高額介護（介護予防）サービス費の状況（令和7年度年間計）

限度額 区分	世帯合算		その他		合 計	
15,000 円	0 件	0 円	7,438 件	112,965,626 円	7,438 件	112,965,626 円
24,600 円	447 件	5,405,125 円	3,504 件	31,297,505 円	3,951 件	36,702,630 円
44,400 円	705 件	10,324,699 円	1,584 件	43,428,095 円	2,289 件	53,752,794 円
93,000 円	27 件	268,671 円	37 件	805,006 円	64 件	1,073,677 円
140,100 円	12 件	12,210 円	1 件	6,833 円	13 件	19,043 円
合 計	1,191 件	16,010,705 円	12,564 件	188,503,065 円	13,755 件	204,513,770 円

9 高額医療合算介護（介護予防）サービス費の状況（令和7年度年間計）

限度額区分	件数	給付額
低所得者Ⅰ	396 件	10,613,058 円
低所得者Ⅱ	231 件	6,191,135 円
一般	134 件	5,887,910 円
現役並み所得者①	32 件	1,329,913 円
現役並み所得者②	4 件	110,768 円
現役並み所得者③	0 件	0 円
合 計	797 件	24,132,784 円

10 介護予防・生活支援サービス事業費の状況（令和7年度年間計）

（1）訪問通所等事業費及び介護予防ケアマネジメント事業費の状況

種類	件数	費用額	給付額
訪問型サービス （訪問型サービスAを含む。）	1,162 件	16,127,923 円	14,094,094 円
通所型サービス	3,649 件	112,069,678 円	98,094,609 円
介護予防ケアマネジメント事業費	2,480 件	11,932,277 円	11,932,277 円

（2）高額介護予防サービス費相当の状況

限度額 区分	世帯合算		その他		合 計	
15,000 円	0 件	0 円	0 件	0 円	0 件	0 円
24,600 円	36 件	81,030 円	0 件	0 円	36 件	81,030 円
44,400 円	59 件	139,507 円	0 件	0 円	59 件	139,507 円
93,000 円	0 件	0 円	0 件	0 円	0 件	0 円
合 計	95 件	220,537 円	0 件	0 円	95 件	220,537 円

（3）高額医療合算介護予防サービス費相当の状況

限度額区分	件数	給付額
低所得者Ⅰ	1 件	15,364 円
低所得者Ⅱ	1 件	11,913 円
一般	5 件	65,866 円
現役並み所得者①	1 件	1,398 円
現役並み所得者②	0 件	0 円
現役並み所得者③	0 件	0 円
合 計	8 件	94,541 円

11 利用者負担額等減額認定関係

(1) 食費・居住費に係る負担限度額認定状況（令和8年3月31日現在）（単位：人）

利用者負担 段階	介護老人 福祉施設		介護老人 保健施設		介護医療院		地域密着型 介護老人 福祉施設 入所者生活介護		その他		合 計	
	食費	居住費	食費	居住費	食費	居住費	食費	居住費	食費	居住費	食費	居住費
利用者負担 第一段階	30	33	15	17	0	0	0	0	16	16	61	66
利用者負担 第二段階	60	61	19	17	2	2	4	4	30	30	115	114
利用者負担 第三段階①	57	53	17	17	3	3	0	0	36	36	113	109
利用者負担 第三段階②	109	109	51	51	10	10	8	8	81	81	259	259
合 計	256	256	102	102	15	15	12	12	163	163	548	548

(2) 生計困難者等に対する利用者負担額減額の状況（令和8年3月31日現在）

社会福祉法人等による生計困難者等に対する介護保険サービスに係る利用者負担額軽減措置事業 7人

12 第9期介護保険推進委員会

あきる野市介護保険推進委員会設置要綱に基づき、介護サービス基盤の整備や地域ケア体制の確立等の方策について進行管理及び課題を検討し、その成果を本市の介護保険事業の円滑な推進に役立てることを目的とする。

(1) 委員数 11人

(2) 開催状況

回	開催日	会場	主な内容
第2回	令和7年 6月19日	市役所 本庁舎	・介護人材について ・市町村認知症施策推進計画の方向性について ・在宅医療・介護連携推進事業について ・第9期介護保険事業計画における重要業績評価指標（KPI）の達成状況（令和6年度実績速報値）
第3回	9月26日	市役所 本庁舎	・介護基盤の整備について ・「介護予防・日常生活支援総合事業」及び「介護予防・重度化防止の推進等に係る事業」の検討について ・市町村認知症施策推進計画の策定方法について
第4回	11月26日	市役所 本庁舎	・あきる野市介護保険推進委員会の報告書（案）について
第5回	令和8年 1月14日	市役所 本庁舎	・あきる野市介護保険推進委員会の報告書（案）について ・第10期あきる野市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定に向けて

13 第10期介護保険事業計画策定委員会

介護保険法第117条第1項の規定に基づき、令和9年度から令和11年度までの第10期介護保険事業計画を策定することを目的とする。

(1) 委員数 17人

(2) 開催状況

回	開催日	会場	主な内容
第1回	令和8年 2月26日	市役所 本庁舎	・あきる野市介護保険事業計画策定委員会について ・第10期あきる野市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定について ・地域包括ケア「見える化」システムによる介護保険事業の現状分析・日常生活圏域別の現状分析 ・第9期介護保険事業計画の進捗状況

14 介護に関する入門的研修

介護に関する基本的な知識を身につけるとともに、介護の業務に携わる上で知っておくべき基本的な技術を学ぶ研修を実施することにより、介護分野への介護未経験者の参入のきっかけを作り、多様な人材の確保を促進し、もって高齢者福祉の増進に資することを目的として、介護に関する入門的研修を実施した。

(1) 期 日 令和8年3月9日、10日、11日の3日間

(2) 参加者 6人

15 「介護の日」のイベント

介護についての理解と認識を深め、介護に関わる方の支援と、地域での支え合いや交流を促進するため、国が「介護の日」と定めた11月11日の前々々日の11月8日にイベントを実施した。

(1) 場 所 秋川ふれあいセンター

(2) 来場者数 336人

16 介護支援専門員向け研修

(1) ターミナル期の家族支援とケアマネの役割 ～信頼構築とハラスメント対策～

ア 日 時 令和8年2月16日 午後2時から4時まで

イ 参加者 30人

(2) ケアマネジャー向け ご家族対応・相談技法・関係性構築研修

ア 日 時 令和8年3月12日 午後2時から4時まで

イ 参加者 50人

17 適切なケアマネジメント検討会（ケアプラン点検）

市内事業所の介護支援専門員の作成した居宅サービス計画が、ケアマネジメントのプロセスを踏まえ「自立支援」に資する適切なものとなっているかについて、保険者（市）が介護支援専門員とともに検証及び確認をすることで「気づき」を促し、給付の適正化を図ることを目的とする。

(1) 実施事業所数 5事業所

(2) 検討プラン数 5プラン

18 介護人材に関する補助金

(1) 介護人材資格取得支援事業補助金

市内の介護人材の確保を図るため、介護職員に対し、介護に係る資格取得に要する経費の一部

を補助するため、介護人材資格取得支援事業補助金を交付した。

資格区分	件数	補助金額
初任者研修	9 件	3 5 6, 0 0 0 円
実務者研修	2 3 件	1, 6 7 6, 0 0 0 円
介護福祉士	1 1 件	2 1 5, 0 0 0 円

(2) 新規学卒者等介護従事者定着事業補助金

市内の介護人材の確保を図るため、介護保険サービス事業所等を運営する法人等に対し、介護に係る人材確保に要する経費の一部を補助するため、新規学卒者等介護従事者定着事業補助金を交付した。

種別	件数	補助金額
新規学卒者	0 件	0 円
外国人介護人材	1 1 件	9 2 7, 0 0 0 円
U I ターン者	0 件	0 円

19 介護職員等永年勤続表彰事業

市内の介護保険サービス事業所等において、多年にわたり介護関係業務に精励した者を表彰することにより、当該職員を慰労するとともに、介護現場のイメージ向上や介護職への就職意欲の創出、介護職の離職防止など、介護人材の確保・定着を図ることを目的とし、介護職員等永年勤続表彰式を実施した。

(1) 表 彰 式 令和8年3月16日

(2) 被表彰者 48人(8法人14事業所)

(3) 表彰式出席者 5人

20 介護サービス事業所等燃料等価格高騰対策支援給付金給付事業

原油価格や電気・ガス料金等の高騰を受けている介護サービス事業所等を支援するため、介護サービス事業所等燃料等価格高騰対策支援給付金を支給した。

(1) 対象事業所数 98事業所(52法人)

(2) 補 助 金 額 24, 050, 000円

21 ケアプランデータ連携システム活用促進事業

ケアプランデータ連携システムの導入を促進することにより、介護事業所における業務負担の軽減及び生産性の向上を図るため、ケアプランデータ連携システムの導入に係る説明会、伴走支援等を実施した。

(1) 説明会

開 催 年 月 日	参加者数	参加事業所数
令和7年12月 8日	39人	21事業所
12月11日	44人	27事業所

(2) 伴走支援実施事業所数 24事業所

高齢者支援課 介護認定係

1 要介護・要支援認定者の状況（令和8年3月31日現在）（単位：人）

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
第1号被保険者	472	505	923	733	635	630	386	4,284
65～75歳未満	35	37	70	62	49	52	35	340
75歳以上	437	468	853	671	586	578	351	3,944
第2号被保険者	7	9	10	22	19	13	15	95
合計	479	514	933	755	654	643	401	4,379

2 介護予防・日常生活支援総合事業対象者の状況（令和8年3月31日現在）（単位：人）

区分	65～75歳未満	75歳以上	合計
人数	0	19	19

3 要介護認定等の状況

（1）申請受付状況（単位：件）

種類	新規(再掲：転入等)	更新	変更	新支	合計
件数	1,242(56)	1,456	398	250	3,346

（2）介護認定審査会開催の状況

ア 委員（4合議体）	20人
イ 年間開催回数	88回
ウ 審査件数	3,095件

1 健康手帳等の交付事業

特定健診・保健指導等の記録、その他健康の保持のため、自らの健康管理と適切な医療に役立ててもらうことを目的として交付した。（健康手帳は40歳以上の者）

交付対象者	健康手帳	血圧手帳
健康教育、健康相談、地域イキイキ元気づくり事業等を受けた方	24冊	83冊
特定健康診査又は各種検診等を受けた方	100冊	3,880冊

2 健康教育事業

生活習慣病の予防やその他健康に関する事項について、正しい知識の普及を図ることにより、「自らの健康は自ら守る」という認識と自覚を高め、健康の保持増進に資することを目的として実施した。

区分	内 容		実施回数	参加人数
一般	地域健康教育	あきる野市健康づくり市民推進委員活動	3	42
		地区会館や市内施設を用いた地域健康教育（体組成計等を用いた計測や保健師による講話等）	9	156
		めざせ健康あきる野２１で実施したサポーター講座（保健師、栄養士による講話）	2	11
	ホームページ等による健康教育（情報提供）	栄養・食生活に関する情報	3	
		食中毒に関する情報	2	
		熱中症にご注意ください	3	
		市民課窓口番号案内システムへの行政情報掲載（健康づくり、食の情報）	18	
		女性の健康について	1	
		骨粗しょう症予防のための情報提供	2	
病態別	健康づくり教室	体重・体脂肪編	3	49
		脂質異常編	1	23
		血糖コントロール編	1	19
		高血圧・減塩編	1	7
		健診結果活用教室	2	20
		合 計		51

3 健康相談事業

心身の健康に関する個別の相談に応じて指導及び助言を行い、家庭における健康管理を目的として実施した。体組成や健診結果等を確認し、個人の健康状態に合わせた相談を行った。相談は、必要に応じて継続するとともに、相談者の生活及び食習慣の見直しを支援し、生活習慣病予防・改善を推進した。

区 分	内 容	実施回数	延べ人数	
重点健康相談	骨粗しょう症に関する相談	2	保健	277
			栄養	160
	肥満（健康づくり教室体重・体脂肪編の参加者に対して、教室以外の測定と相談を希望者に実施）	3	保健・ 栄養	25
総合健康相談	定期健康相談（庁舎会議室及び横川観光ファインプラザ）	24	保健	76
			栄養	65
	予約による個別相談や来所、電話による随時相談	349	保健	328
			栄養	21
	健康のつどい	1	保健	86
			栄養	81
合 計		379	1, 119	

4 検診・健康診査事業

がん対策は、早期発見と早期治療が重要である。検診の受診者を増加させるため、受診環境の向上策として、複数のがん検診を同日に受けるセット検診、家族や友人と受診を行うグループ検診、検診中にお子さんをお預かりする一時保育サービスなどを実施した。また、要精検者には、精密検査の受診を勧めた。

(1) がん検診

区 分	対象者	受診者数	要精検者	実施場所	実施期間
胃がん	市内在住40歳以上の者	3,455人	262人	・あきる野保健相談所 ・五日市会館	令和7年9月1日 ～ 令和8年2月28日
肺がん		4,767人	40人	・秋川ふれあいセンター (検診車3か所 50日)	
大腸がん		10,327人	669人	・公立阿伎留医療センター (前立腺がん除く)	
前立腺がん	市内在住50歳以上の男性	4,588人	406人	※大腸がん及び前立腺がんは市内22医療機関も受診可能 ※子宮頸がんは市内1医療機関も受診可能	※市内22医療機関 令和7年5月7日 ～ 10月31日
乳がん	市内在住40歳以上の女性	2,403人	159人		
子宮頸がん	市内在住20歳以上の女性	2,304人	23人		

(2) がん検診における一時保育サービス

対象者	がん検診受診者の満1歳から未就学までの幼児		
利用者数	7組親子 (子ども7人)	実施場所	あきる野保健相談所
		開催回数	2回

(3) 骨粗しょう症検診

対象者	市内在住40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳及び70歳の女性		
受診者数	277人	実施場所	あきる野保健相談所
要精検者	48人	実施期間	令和7年 7月26日及び27日

(4) 口腔検診

ア 歯周病検診

対象者	市内在住20歳、30歳、40歳、50歳、60歳及び70歳の者		
受診者数	419人	実施場所	市内22歯科医院
要精検者	222人	実施期間	令和7年10月 1日～12月24日

イ 口腔がん検診

対象者	市内在住60歳以上の者		
受診者数	177人	実施場所	市内23歯科医院
要精検者	0人	実施期間	令和7年10月 1日～12月24日

(5) ピロリ菌検査

対象者	市内在住20歳の者		
受診者数	151人	実施方法	糞便中抗原測定法
要精検者	1人	実施期間	令和7年11月 1日～令和8年 2月20日

(6) 特定健康診査等

ア 特定健康診査

対象者	40歳から74歳までの国民健康保険加入者 (12,366人)		
受診者数	5,741人	実施場所	市内21医療機関
受診率	46.43%	実施期間	令和7年 5月 7日～10月31日

イ 特定保健指導

対象者	特定健康診査受診者でメタボリックシンドローム判定の基準等により、特定保健指導の対象となった者 (602人)	実施者数	95人
		実施率	15.78%

(7) 後期高齢者医療健康診査

対象者	後期高齢者医療保険加入者 (13,740人)		
受診者数	7,180人	実施場所	市内21医療機関
受診率	52.26%	実施期間	令和7年 6月 1日～10月31日

(8) 生活習慣病予防健康診査

対象者	市内在住 35 歳から 39 歳までの者		
受診者数	74人	実施場所	市内 21 医療機関
		実施期間	令和 7 年 7 月 1 日～10 月 31 日

(9) 肝炎ウイルス検診

対象者	市内在住 40 歳になる者及び 41 歳以上になる者で過去に市が実施する肝炎ウイルス検診を受けたことがない者		
受診者数	40 歳 79人	41 歳以上 716人	実施場所 市内 21 医療機関
要精検者	0人	6人	実施期間 令和 7 年 5 月 7 日～10 月 31 日

(10) 結核検診

対象者	市内在住 65 歳以上の者		
受診者数	8,846人	実施場所	市内 20 医療機関
要精検者	80人	実施期間	令和 7 年 5 月 7 日～10 月 31 日

(11) 生活保護受給者健康診査

対象者	市内在住 40 歳以上で健康保険に加入していない者		
受診者数	159人	実施場所	市内 21 医療機関
		実施期間	令和 7 年 7 月 1 日～10 月 31 日

(12) 訪問健康診査

対象者	40 歳以上の在宅で寝たきり又は寝たきりに準ずる者		
受診者数	0人	実施場所	市内 3 医療機関
		実施期間	令和 7 年 5 月 7 日～10 月 31 日

5 健康づくり推進協議会

開催日	内 容	出席者数
令和 7 年 7 月 15 日	・包括的な支援体制の整備について ・あきる野市健康増進計画（めざせ健康あきる野 21（第二次））について ・令和 7 年度の事業について（健康課、こども家庭センター） ・あきる野市市制施行 30 周年記念 第 28 回あきる野市健康のつどいについて	19人
令和 8 年 2 月 13 日	・あきる野市健康づくり推進協議会設置要綱について ・あきる野市市制施行 30 周年記念 第 28 回あきる野市健康のつどいについて ・あきる野市新型インフルエンザ等対策行動計画の策定について ・令和 8 年度の事業について（健康課、こども家庭センター） ・あきる野市健康増進計画（第三次）策定について	17人

6 健康づくり市民推進委員会

町内会・自治会から推薦され、市長から委嘱を受けた「健康づくり市民推進委員」が行政と市民のパイプ役として、市と協働で健康づくりの推進を図った。（令和 8 年 3 月末現在 100 人）

(1) 会議

区 分	実施回数	出席者数
全体会、ブロック連絡会	1	51人
役員会	2	26人
合 計	3	77人

(2) 研修会

研修会等	内 容	実施回数	参加者数
地域とつながることの大切さ研修	地域とつながることの大切さ ～地域と自分の健康のために～ 講師：東京慈恵会医科大学医学部 看護学科地域看護学 教授 嶋澤 順子氏	1	27人
流し踊り練習	あきる野夏まつりでの流し踊り練習	1	25人
リズム体操練習会	「美しいまちのバラード」リズム体操の練習	1	67人
栄養研修	もしものの時の食と備えと心構え ～食べ慣れている食品を上手に活用～ 講師：一般社団法人危機管理教育研究所認定 防災クッキングアドバイザー 鈴木佳世子氏	1	9人
合 計		4	128人

(3) 行事等への参加

事業名	内 容	実施回数	参加者数
あきる野夏まつり	流し踊り	1	31人

(4) 地区・ブロック活動

市内を12の地域に分けたブロックごと及び複数の町内会・自治会が合同で実施する健康に関する活動（ウォーキング、健康テニス、ボッチャ等）を実施した。

開催回数	一般参加者延べ人数	推進委員延べ人数
50	457	173

(5) 町内会・自治会単位活動

各町内会・自治会において健康づくり市民推進委員が中心となり、ウォーキング、体操、グラウンドゴルフ等を実施した。

活動日数	一般参加者延べ人数	推進委員延べ人数
248	2,603	611

(6) 他の団体への協力活動

実施回数	推進委員延べ人数
47	87

7 地域イキイキ元気づくり事業（介護保険法の地域介護予防活動支援事業を含む。）

健康づくり市民推進委員を中心に、町内会・自治会、民生委員・児童委員、ふれあい福祉委員などの協力を得て地域の会館などで開催した。会場では、体温測定、血圧測定、体操、レクリエーション、健康のワンポイントアドバイス等楽しみながら健康づくりを実施した。

(1) 地域イキイキ元気づくり事業

地 区	名 称	実施回数	一般参加者数	推進委員 参加者数
雨間	雨間ふれあいサロン	10	144人	37人
	グリーンタウンイキイキ会	11	121人	—
野辺	野辺イキイキする会	11	305人	22人
二宮	しあわせ会	10	77人	45人
小川・小川東	たんぽぽグループ	11	122人	31人
秋留台	秋留台イキイキ元気会	9	72人	7人
秋川ハイツ	すこやかハイツの会	8	109人	—
平沢	平沢元気になるべー会	11	97人	23人
大塚	もくせい会	10	52人	10人
上引田	シラサギ会	9	117人	23人
中引田	なごみ会	11	175人	—
下引田	下引田ふれあいサロン	11	93人	24人
湧上	出雲さわやか会	11	136人	20人
上代継	ニコニコサロン	11	312人	19人

油平	油平いきいき会	11	152人	21人
油平本町	油平本町すみれの会	11	129人	11人
富士見台	さくら富士見会	11	147人	22人
森山	もりもり元気会	11	104人	—
高瀬	ニコニコびんぴん元気クラブ	11	162人	21人
草花	草花イキイキ会	11	256人	19人
折立	折々あおう会	10	115人	20人
西ヶ谷戸	西ヶ谷戸いってみんな会	10	83人	19人
瀬戸岡	瀬戸岡よってみようかい	11	186人	38人
草花住宅	草花住宅いきいき会	11	68人	16人
ホームタウン秋川	ホームタウン秋川すみれの会	10	69人	—
全地区（秋川）	イキイキ元気づくり会	11	113人	21人
山田	山田のびのび会	11	98人	30人
網代	むらさきつつじの会	9	56人	9人
新宿	新宿花みずき会	10	101人	7人
上宿	上宿健康クラブ	10	41人	—
中平	中平ほがらか会	11	85人	18人
北伊奈	北伊奈いーな会	10	66人	—
西伊奈	楽しくゆこう会	10	125人	—
森ノ下	健康クラブ「スマイル」	11	113人	11人
横沢	横沢仲よし会	10	106人	—
三内	笑って健康+わん	11	88人	18人
留原	留原健康ふれあいサロン	10	106人	20人
中村	中村あゆみ会	11	169人	—
高尾	高尾はなまるサロン	11	194人	—
上館谷	いきいきホットサロン	11	80人	11人
山下	山下健康づくりの会	11	88人	—
戸倉東部（下宿）	大桜元気会	11	65人	11人
戸倉東部（盆堀）	ふるさとゆずの会	9	39人	9人
戸倉西部（星竹）	星竹若鮎会	10	50人	8人
戸倉西部（城山）	城山元気会	11	71人	11人
落合	落合いきいき元気かい？	10	53人	8人
軍道	若がえろう会	10	129人	10人
養沢	養沢いきいき元気会	10	73人	—
小机	小机ふんわりくらぶ	10	65人	9人
全地区（五日市）	イキイキ♡元気会	11	226人	23人
合 計	50会場	522	5,803人	682人

（２）貯筋力(ちょきんりょく)測定

参加者のフレイル予防、筋力の維持増進を図るため「貯筋力測定」を取り入れ、握力・バランスチェック・足趾力・歩幅力・骨密度測定・味噌汁の塩分濃度測定・血中酸素飽和度の測定を実施した。

８ 健康のつどい事業

（１）事業の名称 第２８回あきる野市健康のつどい

「楽しく体を動かそう」 ～毎日続けて健康アップ～

（２）目的 市民一人ひとりが、いつまでも健やかで豊かな人生を送るため、健康意識の高揚と地域全体の健康づくり活動の推進を図ること

（３）開催日 令和７年１０月４日

（４）会場 あきる野ルピア及び秋留野広場

（５）来場者数 延べ２，８４０人

（６）内容 展示、相談、骨密度測定、活動発表、薬物乱用防止啓発活動、愛の献血等

(7) 会議等

「第28回あきる野市健康のつどい運営委員会」をあきる野市健康づくり市民推進委員で組織し、企画、準備及び運営を担当した。

内 容	実施回数	委員出席者数
健康のつどい発足式	1	43人
健康のつどい役員会	4	69人
健康のつどい前日準備【令和7年10月 3日】	1	67人
健康のつどい当日運営【令和7年10月 4日】	1	69人
健康のつどい事業報告会	1	27人
合 計	8	275人

9 めざせ健康あきる野21推進会議

あきる野市健康増進計画「めざせ健康あきる野21（第二次）」のめざす姿「ふれあい いきがい 元気なまち」の実現に向け、計画の周知、栄養・食生活、運動の分野において、市民ボランティア（以下「21推進メンバー」という。）と協働で事業を実施した。

(1) めざせ健康あきる野21推進会議

PR班、チーム食生活レモン、ウォーキングⅡ班の3班に分かれ、毎月10日前後に会議を開催し、21推進メンバーとともに、活動内容等を検討した。

ア 開催回数 各班会議12回 イ 出席者数 延べ333人

(2) めざせ健康あきる野21推進会議代表者会議

各班の代表者とともに、全体活動及び推進会議の運営等を検討した。

ア 開催回数 4回 イ 出席者数 延べ55人

(3) 全体活動

ア 第28回あきる野市健康のつどいでのPR活動

(ア) 開催日 令和7年10月 4日

(イ) 会場 あきる野ルピア ルピアホール

(ウ) 来場者 一般 451人 21推進メンバー 20人

イ めざせ健康あきる野21 サポーター講座（全2回コース）

開催日	会場	参加者数		内 容
		一般	21推進メンバー	
令和7年12月15日	あきる野ルピア 展示室	6人	6人	めざせ健康あきる野21について（講義/保健師） ウォーキングⅡ班の活動紹介 健康増進・健康寿命と運動、楽しく続ける運動習慣について（講義及び実践）
令和8年 1月20日	秋川ふれあいセンター会議室	5人	8人	栄養・食生活について（講義/管理栄養士） PR班・チーム食生活レモンの活動紹介 ボランティア活動について（講義）

ウ あきる野市市制施行30周年記念イベント 第120回ふれあいウォーク

開催日	会場（コース）	参加者数		内 容
		一般	21推進メンバー	
令和8年 3月21日	草花地区（中央公民館南側広場→秋留台公園→草花公園→秋川ふれあいセンター→中央公民館南側広場）	23人	29人	めざせ健康あきる野21について（講義/保健師） ウォーキングⅡ班の活動紹介 健康増進・健康寿命と運動、楽しく続ける運動習慣について（講義及び実践）

(4) 各班活動 ※準備会等は含まない。

区分・名称	実施回数	参加者数		内 容
		一般	21推進メンバー等	
(PR班) 子育てフェスティバルでの周知活動	1	200人	10人	健康仮面とともに「めざせ健康あきる野21(第二次)」の周知、メンバー募集チラシ、レモンだよりの配布等を実施した。
(PR班) 東京サマーランド市民感謝デーでの周知活動	2	1,000人	10人	健康仮面とともに「めざせ健康あきる野21(第二次)」の周知、メンバー募集チラシ、ぬりえ、レモンだよりの配布等を実施した。
(PR班) あきる野夏まつりでの周知活動	1	テント来場者(概算) 415人	13人	健康仮面とともに「めざせ健康あきる野21(第二次)」の周知、関心ある分野のアンケート、健康応援花の紹介等を実施した。
(PR班) 産業祭での周知活動	2	1,170人	12人	健康仮面とともに「めざせ健康あきる野21(第二次)」の周知、健康課事業案内、レモンだよりの、料理レシピ等の配布等を実施した。
(チーム食生活レモン) 親子料理教室への協力	2	52人	5人	調理実習の補助・見守りを実施した。
(チーム食生活レモン) あきる野市健康づくり市民推進委員ブロック活動への協力	2	28人	4人	もしもの時に役立つ行動や調理について(ローリングストック、バランスのよい食事)
(チーム食生活レモン) 調理の基本についての学習・実習	1	—	7人	乾物を使用したメニューについての学習・実習を実施した。
(チーム食生活レモン) 子育てひろば訪問	3	21人	6人	レシピの紹介、メンバー募集チラシの配布を実施した。
(ウォーキングⅡ班) ふれあいウォーク実踏	5	—	39人	コースの安全確認のため、実踏を実施した。
(ウォーキングⅡ班) ふれあいウォーク	4	89人	42人	市内全域を歩けるように五日市地区、東秋留地区、増戸地区、西秋留地区をコースとして考え実施した。
合 計	23	2,975人	148人	

10 自殺対策

生きることへの包括的な支援となる事業を地域全体で行い、誰もが自殺に追い込まれることのないまちを目指すため、自殺対策推進協議会及び庁内連絡会を設置し、自殺をめぐる現状や課題、対策への取組について共有、検討した。

(1) 自殺対策推進協議会(関係機関・関係団体、市民代表で構成)

開催日	内 容	出席者数
令和7年 8月18日	・自殺の現状について ・評価指標別の事業状況(令和6年度)について ・第2次あきる野市自殺対策推進計画施策別事業進行管理について ・自殺対策基本法改正について	11人
令和8年 2月26日	・自殺の現状について ・第2次あきる野市自殺対策推進計画施策別事業進行管理について	12人

(2) 自殺対策庁内連絡会（庁内関係部署で構成）

開催日	内 容	出席者数
令和7年 7月17日	・自殺の現状について ・評価指標別の事業状況（令和6年度）について ・第2次あきる野市自殺対策推進計画施策別事業進行管理について ・自殺対策基本法改正について	14人
令和8年 1月22日	・自殺の現状について ・第2次あきる野市自殺対策推進計画施策別事業進行管理について	14人

(3) ゲートキーパー研修会

開催日	内 容	参加者数
令和8年 2月19日	ころを元気に ～ゲートキーパーについて～（講師：秋川病院 院長 植田宏樹 先生）	健康づくり市民推進委員4人、 45人 民生委員・児童委員10人、 一般30人、保健所1人

11 災害医療体制整備事業

災害発生時の傷病者への医療の提供等について検討するため、地域の三師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会）及び災害拠点病院（公立阿伎留医療センター）と協議を行った。

(1) 西多摩保健医療圏地域災害医療連携会議 医療救護所・避難所あきる野ブロック作業部会（三師会、災害拠点病院、日の出町、あきる野市で構成）

開催日	内 容	出席者数
令和7年 8月28日	・令和7年度作業部会の活動について ・緊急医療救護所設置訓練等の計画について ・災害用備蓄品等の倉庫について ・医療用物品の委託管理について ・災害時要配慮者医療提供部会について	26人
9月18日	・令和7年度緊急医療救護所訓練に伴う机上シミュレーション等について	26人
10月 5日	・公立阿伎留医療センターにおいて実施された防火防災・災害訓練と合同であきる野ブロック緊急医療救護所設置訓練を実施 ・災害が発生した際に設置する緊急医療救護所の設置訓練を実施し、設置場所、設置方法、必要な備品・物品の確認を行い、緊急医療救護所での診療のイメージを共有	29人
11月13日	・令和7年度緊急医療救護所設置訓練の振り返りについて ・令和8年度阿伎留医療センターとの合同訓練について ・災害用備蓄品等の倉庫について	24人
令和8年 1月22日	・行政間（あきる野市、日の出町）で訓練を実施 ・緊急医療救護所の運営等について確認 ・アクションカードの精査	13人
2月12日	・行政間での緊急医療救護所訓練について ・令和8年度緊急医療救護所訓練の内容について ・西多摩保健医療圏地域災害医療連携会議（全体会）について ・災害用備蓄品等の倉庫について	22人

12 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

高齢者が住み慣れた地域で、社会とのつながりを保ちつつ、在宅で自立した生活が送れる者の増加を目指し、保健事業と介護予防事業を実施する健康課、保険年金課及び高齢者支援課が連携し、各取組を実施した。健康課は、健康課題のある者への個別支援（ハイリスクアプローチ）と地域在住の高齢者への全体的な支援（ポピュレーションアプローチ）を実施した。

区 分	実施期間等	内 容	参加者数
ハイリスクアプローチ	令和7年 9月 1日 9月 9日 11月18日 11月21日 12月 9日 12月16日	・3回コースの教室 ・保健師、管理栄養士、健康運動指導士による生活習慣改善及び運動に関する支援・指導を実施	13人
ポピュレーションアプローチ	令和7年 4月 1日 ～ 令和8年 3月31日	「地域イキイキ元気づくり事業」を活用し、管理栄養士、歯科衛生士が市内50か所の会館を訪問して栄養及び口腔の健康づくり・フレイル予防について健康教育を実施	1,195人

13 阿伎留病院企業団関係

- (1) 秋川流域3市町村で組織運営する阿伎留病院企業団の負担金（分賦金）を、3市町村で均等割9%、人口割30%、利用割61%の率で負担した。

負担金額（年間）
889,270,000円

- (2) 看護師、助産師又は准看護師を養成する学校又は養成所に在学し、将来において公立阿伎留医療センターに従事する意思のある者に公立阿伎留医療センターの阿伎留病院企業団看護師等奨学金に加え、奨学生支援金を交付することにより、医療センターにおける看護師等の確保及び充実に資することを目的に実施したが、利用者はなかった。

14 がん患者アピアランスケア用品購入等費用助成金

がん治療に伴う外見の変化に悩みを抱えているがん患者の社会参加を支援するため、アピアランスケア用品の購入及びレンタルに係る費用の一部を助成した。

助成件数	助成額
40	378,961円

1 予防接種事業

(1) 予防接種の実施状況

予防接種法に基づき、定期予防接種及び任意予防接種をあきる野市医師会の協力を得て実施し、感染症等の予防を図った。

ア こどもの定期予防接種

種別	区分	対象人数	接種人数	接種率	接種可能年齢
ロタウイルス ワクチン	(1価) 1回目	350	315	90.0%	生後6週～24週
	2回目		299	85.4%	
	(5価) 1回目		34	9.7%	生後6週～32週
	2回目		38	10.9%	
	3回目		41	11.7%	
B型肝炎ワクチン	1回目	397	358	90.2%	生後～1歳未満
	2回目		350	88.2%	
	3回目		356	89.7%	
肺炎球菌ワクチン	初回1回目	404	359	88.9%	生後2月 ～5歳未満
	2回目		352	87.1%	
	3回目		346	85.6%	
	追加		359	88.9%	
5種混合ワクチン (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ)	第1期初回1回目	404	362	89.6%	生後2月 ～7歳6月未満
	2回目		352	87.1%	
	3回目		341	84.4%	
	第1期追加		270	66.8%	
4種混合ワクチン (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)	第1期初回1回目		0	0.0%	
	2回目		0	0.0%	
	3回目		3	0.7%	
	第1期追加		133	32.9%	
ヒブワクチン	追加	404	37	9.2%	生後2月 ～5歳未満
2種混合ワクチン (ジフテリア・破傷風)	第2期	681	458	67.3%	11歳 ～13歳未満
BCGワクチン (結核)		413	345	83.5%	生後～1歳未満
MRワクチン (麻疹・風疹)	第1期	402	374	93.0%	1歳～2歳未満
	第2期	527	474	89.9%	小学校入学前の1年間
水痘ワクチン (水ぼうそう)	1回目	402	366	91.0%	1歳～3歳未満
	2回目		313	77.9%	
日本脳炎ワクチン	第1期初回1回目	442	349	79.0%	生後6月 ～7歳6月未満
	2回目		373	84.4%	
	第1期追加	499	385	77.2%	9歳～13歳未満
	第2期	610	440	72.1%	
日本脳炎ワクチン 特例接種	第1期初回1回目	520	4	0.8%	平成7年4月2日 生まれ～平成19 年4月1日生まれ で20歳未満
	2回目	521	5	1.0%	
	第1期追加	699	16	2.3%	
	第2期	1,116	49	4.4%	
HPVワクチン (ヒトパピローウイルス 感染症)	1回目	1,699	161	9.5%	小学校6年生 ～高校1年生の 女子
	2回目		154	9.1%	
	3回目		55	3.2%	

H P V ワクチンキ ャッチアップ接種 (ヒトパピローウイルス 感染症)	2 回 目	5 4 0	1 5 3	28.3%	平成 9 年 4 月 2 日 生まれ～平成 2 1 年 4 月 1 日生まれ の女子のうち、令 和 7 年 3 月 3 1 日 時点で 1 回以上接 種済みの者
	3 回 目		2 3 3	43.1%	

イ 高齢者の定期予防接種

種別		対象人数	接種人数	接種率
インフルエンザワクチン		(65歳以上) 24, 176	11, 032	45.6%
肺炎球菌ワクチン		(65歳) 886	236	26.6%
新型コロナワクチン		(65歳以上) 24, 176	2, 606	10.8%
帯状疱疹 ワクチン	生ワクチン	(65、70、 75、80、 85、90、 95、100、 100歳以上) 5, 009	330	6.6%
	不活化ワクチン		2, 180	21.8%

(補足 1) いずれのワクチンも 60 歳以上 65 歳未満の者であって政令で定める者も接種可能であり、その接種人数を含む。

(補足 2) 帯状疱疹の不活化ワクチンは 2 回接種が原則のため、接種人数は延べ人数としており、接種率は接種人数÷対象人数÷2 としている。

ウ その他の予防接種等

種別		対象人数	検査・ 接種人数	検査・ 接種率
風しん 第 5 期	予防接種	(検査済者数) 121	5	4.1%
先天性風しん 症候群対策	抗体検査	(受診券発行数) 29	26	89.7%
	予防接種	(助成券発行数) 27	25	92.6%
帯状疱疹 ワクチン (任意接種)	生ワクチン	(50歳 ～64歳) 17, 793	27 (うち償還払0)	0.2%
	不活化ワクチン		540 (うち償還払10)	1.5%
小児 インフルエンザ ワクチン	注射用 H A ワクチン	(生後 6 月 ～12 歳) 6, 983	3, 059 (うち償還払 21)	21.9%
	経鼻生 ワクチン	※経鼻生は 2 歳から可	381 (うち償還払 0)	5.5%

(補足) 帯状疱疹の不活化ワクチン及び小児インフルエンザの注射用 H A ワクチンは 2 回接種が原則のため、接種人数は延べ人数としており、接種率は接種人数÷対象人数÷2 としている。

(2) 里帰り等定期予防接種費用助成金

里帰り等の理由により、市内指定医療機関で予防接種を受けることができなかった者に対し、費用の全部又は一部を助成した。

内容	実績
助成金額	982, 101 円
助成件数	22 件

(3) 定期予防接種再接種費用助成金

医療行為により免疫が消失したことにより定期予防接種の再接種が必要と医師から診断された者に対し、再接種の費用の全部又は一部を助成する制度を設けているが、申請はなかった。

(4) 予防接種健康被害調査委員会

あきる野市予防接種健康被害調査委員会を開催し、新型コロナウイルスワクチン接種の健康被害の調査等を行い、国に進達した。

内容	実績
開催回数	2回
調査件数	4件

2 休日診療事業

休日における急病患者の利便を図るため、あきる野市医師会及び東京都西多摩歯科医師会の協力を得て、休日診療を実施した。(診療時間：9時～17時)

	日数	受診者数	(内訳)			1日当たり 受診者数
			内科	小児科	その他	
医科診療	73	2,001	1,427	493	81	27.4
歯科診療	45	57				1.3

3 畜犬登録事務

狂犬病予防法等に基づき、飼い犬の登録、狂犬病予防注射済票の交付を行った。また、東京都獣医師会多摩西支部の協力を得て、狂犬病予防集合注射と動物病院で注射済票の交付を実施した。

区分	内容	実績
登録	新規登録数	41件
	新規登録数(特例制度)	160件
	鑑札再交付	6件
	無償交付数	0件
	鑑札交換数	306件
	登録総数(年度末時点)	4,429件
注射済票	交付数	3,125件 (うち動物病院での交付1,097件)
	再交付数	2件
集合注射	集合注射の実施	4日間、18会場、568件
公示	捕獲犬の拘留に関する公示	0件
	引き取り、収容動物の公示	2件

4 薬物乱用防止活動

健康のつどい、産業祭、ヨルイチ、二十歳を祝う会においてパンフレット等の配布により啓発活動を行った。また、東京都薬物乱用防止推進秋川地区協議会あきる野支部により、青少年の薬物乱用防止対策の一環として、中学生を対象に薬物乱用防止ポスター・標語の募集をし、応募作品の展示を行った。

内容	応募数
標語	560件
ポスター	96件

5 エイズ予防運動

市庁舎において、パンフレット等の配布により啓発活動を行った。

6 献血関係

日本赤十字社の協力により、献血バスにて献血を実施した。

場所	日数	受付け者数	献血者数	献血内容		
				200cc	400cc	成分献血
市庁舎 北側駐車場	3日	147人	130人	9人	121人	0人
秋留野広場 (健康のつどい)	1日	42人	39人	0人	39人	0人
合計	4日	189人	169人	9人	160人	0人

7 骨髄移植ドナー支援事業

ドナー登録者を増やすため、骨髄等の提供を完了した方と事業所に対して助成金を交付する制度を設けているが、申請はなかった。

8 使用済み注射針回収事業補助金

在宅療養者の使用済み注射針の適切な廃棄体制の確保と不当な廃棄による針刺し事故の防止を図るため、使用済み注射針回収事業を実施する西多摩薬剤師会あきる野支部に対し、補助金を交付した。

内容	実績
補助金額	62,405円
回収容器本数	1,019本

9 小児初期救急平日夜間診療事業補助金

平日の夜間における小児初期救急医療体制の確保を図るため、小児の救急患者に対する初期救急医療を実施する阿伎留病院企業団に対し、補助金を交付した。

内容	実績
補助金額	2,160,412円
日数	92日
患者延べ数	107人

10 長寿犬・長寿猫と飼い主への表彰

動物愛護と適正飼養を普及するため、15歳以上の長寿犬・長寿猫とその飼い主を表彰した。

表 彰	犬	191頭	猫	27頭
最高齢	犬	19歳	猫	22歳

表彰式 11月 9日 産業祭 特設ステージ

最高齢犬表彰 飼い主2人（犬2頭）

12月13日 フレア五日市 中のひろば

全体表彰（参加希望者） 飼い主43人（犬34頭、猫0頭）

記念品 表彰状、記念バッジ（写真入り）※表彰式不参加者には郵送

11 飼い主のいない猫に対する不妊去勢手術費用助成金

市民の動物愛護意識の高揚と市内の生活環境の保全及び向上を図るため、市内の飼い主のいない猫に不妊去勢手術を受けさせた市民ボランティア団体に対し、不妊去勢手術費用の一部を助成した。

内容	実績
助成金額	227,880円
雌猫（上限1万円）	18頭
雄猫（上限5千円）	12頭

12 医療機関支援事業

原油価格や電気・ガス料金等の高騰を受けている医療機関等の安定的な運営の継続を図るため、支援金を支給した。

医療機関等	件数	金額
病院	3件	600,000円
内科診療所	31件	2,170,000円
歯科診療所	36件	2,520,000円
薬局	34件	1,020,000円
柔道整復施術所	21件	630,000円
合計	125件	6,940,000円